

< 本 部 >

1. 法人の概要

所在地 宮崎市清水2丁目8番7号 代表者 理事長 村田 隆 司
 法人認可 昭和27年5月20日 厚生省宮社第347号 法人登記 昭和27年5月31日

2. 法人が行う事業

第1種社会福祉事業

救護施設 すみよしの設置経営 児童養護施設 みんなせいかんの設置経営

第2種社会福祉事業

保育所

中央保育園の設置経営 天神の森きらら保育園の設置経営 波島保育園の設置経営
 広原保育園の設置経営 住吉中央保育園の設置経営 住吉東保育園の設置経営
 富吉保育園の設置経営 住吉南保育園の設置経営 高千穂乳児保育園の設置経営
 一時預り事業の経営 生計困難者に対する相談支援事業

3. 定款変更の状況

・母子生活支援施設の指定管理契約解除による定款変更

4. 役員等の状況

- 1) 理事 定数 6～7名 現員数 7名 任期 平成29年6月28日～平成31年度定時評議員会終結の時
 ・村田 隆司 (社会福祉経験者) ・長山 和子 (地域福祉関係者) ・石井 創造 (地域福祉関係者)
 ・長田 一郎 (地域福祉関係者) ・松崎 元春 (地域福祉関係者) ・藤久保 好子 (住吉中央保育園園長)
 ・中村 秀子 (みんなせいかん施設長)
- 2) 監事 定数2名 任期 平成29年6月28日～平成31年度定時評議員会終結の時
 ・山口 ヤス子 (社会福祉経験者) ・小掠 聖 (社会福祉経験者)
- 3) 評議員 定数 7～9名 現員数 8名 任期 平成29年4月1日～平成33年度定時評議員会終結の時
 ・岡林 良一 (地域福祉関係者) ・大川 厚志 (地域福祉関係者) ・市原 泰紘 (地域福祉関係者)
 ・飯干 るみ子 (地域福祉関係者) ・中川 幸子 (地域福祉関係者) ・児玉 孝子 (社会福祉経験者)
 ・平本 洋子 (地域福祉関係者) ・野坂 敬 (宮崎女子短期大学 教授)
- 4) 第三者委員 3名 任期 平成28年11月29日～平成30年11月28日
 ・飯干 逸雄 (元北地区自治会長) ・瀬野 ちす (民生・児童委員) ・岡田眞喜子 (民生・児童委員)

5. 役員会等開催状況

◎ 理事会 現員数7名 5 回開催

開催日	出席数	議案等
H29. 6/9	6 名	① 平成28年度事業結果及び決算報告について ② 給与規程の一部変更について ③ 役員等報酬規程の改正(案)について ④ 役員を選任について ⑤ 定時評議員会について
H29. 6/28	7 名	① 理事長の選任について ② 平成29年度収支補正予算について(案) ③ 自動車購入に係る指名競争入札参加者(案)の選定について 報告事項 ①社会福祉充実残額算定結果について
H29. 11/28	7 名	① 処遇改善等加算の支給について ② 給与規程の一部改正について ③ 平成29年度収支補正予算について(案) ④ 運営規程等の改正について ⑤ 育児休業等規則の改正について ⑥ 介護休業等規則の改正について ⑦ 給食業務委託契約について 報告事項 ① 事業計画・予算の進捗状況 ② 理事長が専決した事項 ③ 重要な契約の内容 ④ 内部管理体制について
H30. 3/2	7 名	① 給与規程の一部改正について ② 平成29年度収支補正予算について(案) ③ 給食業務委託契約について ④ 幹部職員配置換えについて
H30. 3/28	7 名	① 平成29年度最終補正予算について(案) ② 平成30年度事業計画及び当初予算について(案) ③ 臨時職員就業規則及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ④ 運営規程の一部改正について ⑤ 給食業務委託契約について 報告事項 ① 理事長が専決した事項

◎ 評議員会 現員数 8名 1 回開催

開催日	出席数	決議事項等	
H29. 6/28	5 名	① 決算の承認の件について ⑨～⑩ 監事2名選任の件について ⑫ 役員等報酬規程について	②～⑧ 理事7名選任について ⑪ 理事の報酬額について 報告事項 事業報告の件について

◎ 第三者委員会 定数 3名 2 回開催

開催日	出席数	苦情件数	開催日	出席数	苦情件数
H29. 8/23	2 名	0 件	H30. 2/21	3 名	5 件

6. 監事の監査状況

実施日	出席数	監査内容
H29. 6/6 ～ 6/8	2 名	平成28年度事業報告、決算について
H29. 6/28	2 名	平成28年度事業・決算の監査報告
H29. 7/4. 6. 12. 8/9	2 名	資産管理(利用者預り金等含む)、実地監査
H29. 12/7. 8. 14. 15	2 名	経営状況、実地監査
H29. 6/9. 6/28. 11/28. H30. 3/2. 3/28	2 名	理事会に出席し、理事会の経営・会計執行状況及び理事の業務執行について監査し、必要あるときは意見を述べた

7. 主務官庁指示に関する事項

1) 監査 なし

8. 借入金の状況

1) 宮崎養護院移転改築工事費用に伴う借入 契約日 平成19年12月19日 償還期間 20 年

借入先	借入金額	H29年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
独)福祉医療機構	150,000,000 円 (内91,500,000円は無利子)	7,490,000 円	546,040 円	74,900,000 円	1.7 %

2) 高千穂乳児保育園改築工事費用に伴う 契約日 平成26年2月28日 償還期間 10 年

借入先	借入金額	H29年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
(株)宮崎太陽銀行 北支店	40,000,000 円	4,008,000 円	257,393 円	23,968,000 円	1.0 %

9. 寄付金収入 なし

10. 登記の状況

登記事項	登記年月日	登記事項	登記年月日
「母子生活支援施設の経営」の削除	平成29年4月25日	資産の総額の変更登記 (資産総額 228,110,877 円)	平成29年6月29日
理事長(村田隆司)選任に伴う登記	平成29年7月5日		

11. 施設整備等に関する事項 ・ パソコン購入

12. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/5	新入職員研修会	法人(研)	新入職員等	6/28	評議員会	法人	評議員・監事等
4/14	キャリアアップ研修会	〃	中堅職員等	6/28	理事会	〃	理事・監事等
4/19	出納職員勉強会	法人	保育所出納職員	7/4	期中監査(7/6.12. 8/9)	〃	監事・施設長等
4/21	新人正規職員視察研修会	〃	正規職員採用者	7/8	H30年度臨時職員採用試験	〃	事務局・学生等
5/17～19	施設長視察研修会	〃	理事長・施設長等	7/10	主任保育士研修会	法人(研)	主任保育士
5/26	管理監督者研修会	〃	施設長等	7/16	保育所・認定こども園就職フェア	保育連盟	学生・事務局等
6/1	監査打合せ会	〃	監事・事務局	7/23	全体研修会	法人	役職員等
6/6.7.8	法人内監査	〃	監事・施設長等	7/29	市民総踊り参加	まつり振興会	職員
6/9	理事会	〃	理事・監事等	8/21	自動車購入に伴う現場説明会	法人	事務局・業者等
6/10	就職説明会	医療管理専門学校	学生・事務局等	8/22	福祉の仕事就職面接相談会	宮崎県社協	施設・福祉関係学生等
6/25	保育のお仕事就職説明会	市保育会	学生・事務局等	8/23	第三者委員会	法人	第三者委員・施設長

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
8/23	施設長勉強会	法人	施設長等	12/20	BCP策定視察研修会	法人(制)	BCP策定委員等
8/26	ゴミ拾い・バーベキュー交流会	法人(イベント)	職員	1/11.12	人事ヒアリング	法人	事務局・施設長
8/29	自動車購入に伴う入札	法人	事務局・理事・業者等	2/4	ミニレクレーション	法人(イベント)	職員
9/21	調理員研修会	法人(研)	調理員等	2/6	主任保育士研修会	法人(研)	主任保育士
9/30	H30年度臨時職員採用試験	法人	事務局・学生等	2/21	第三者委員会	法人	第三者委員・施設長
10/1	住吉福祉まつり参加 法人(イベント)	地域	地域・職員・ボランティア	2/24	H30度正規職員採用試験	〃	事務局・臨時職員
11/2	男性職員研修会	法人(研)	男性職員	3/2	理事会	〃	理事・監事等
11/25	一般研修(人権)	〃	職員	3/13	臨時職員採用説明会	〃	事務局・採用者
11/13	主任研修会	〃	主任	3/16	人事異動内示	〃	事務局・施設長
11/16	キャリアアップ研修会	〃	中堅職員	3/28	理事会	〃	理事・監事等
11/22	労災防止策(メンタルヘルス)研修会	法人(制)	職員	3/30	退職辞令交付式	〃	事務局・退職者
11/28	理事会	法人	理事・監事等	3/30	H30度辞令交付式	〃	採用・異動職員
12/7	期中監査(12/8.14.15)	〃	評議員・理事・監事				

<月例行事>

1) 法人行事

- *施設長会(奇数月1回実施)… H29.5/26、(6/8)、7/3、9/11、11/21、H30. 1/5、3/16
[内 容]… 事務連絡、各委員会協議事項の状況報告、協議(ヒヤリハット・職員処遇・労働環境)等

2) 職員行事

- *職員会(月1回実施) *ノー残業デー(毎月第2水曜実施)

<随 時>

1) 法人行事

- *制度委員会 ・会議… 9回実施 ・研修企画…2件実施 ・研修参加…3件
[会 議]… H29.4/20、5/24、7/14、7/26、8/30、10/11、12/22、H30. 2/7、3/5
[研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(制)で記載
◎BCP策定委員会 ・会議… 1回 ・研修参加… 1件
[会 議]… H29. 8/30
- *研修委員会 ・会議…9回実施 ・研修企画… 9件実施
[会 議]… H29. 4/5、4/14、6/19、7/10、8/23、9/21、11/2、11/16、H30. 2/6
[研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(研)で記載
- *広報委員会 ・会議… 7回実施
[会 議]… H29. 4/25、6/16、7/31、9/25、10/30、12/12、H30. 3/7
[発 行]… 宮崎福祉社会情報誌⇒ 第4～6号(4・8・1月)発行、就活配布用学生向けパンフレット
- ◎イベント企画委員会 ・会議… 8回 ・企画… 3件実施
[会 議] H29. 4/17、6/14、7/31、9/1、9/25、10/30、12/12、H30. 1/30、3/9
[企 画]… 12項目に詳細を 法人(イベント)で記載
- ◎広報担当者打合せ会 ・会議… 7回実施
[会 議]… H29. 6/16、7/7、8/1、10/4、11/1、H30. 1/12、2/8
[発 行]… 宮崎福祉社会広報誌『つながり』第24～26号(9・12・3月)発行

2) 職員行事等

- ・法人内・外研修参加(13項目へ詳細を記載) ・法人内各施設行事参加 ・法人内イベント参加
- ・青年協会議・研修等参加(年2回参加) ・職員健康診断(全員年 1回実施) ・職員旅行
- ・職員との面談(希望者6名)

3) 各種外部調査等

- ・育児・介護休業法及びパートタイム労働法に基づく報告徴収(是正・改善報告…介護休業等に関する規程整備)
- ・専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法に基づく第二種計画の認定

13. 研修等実施及び参加状況

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
5/17～19	施設長研修	法人内	3名	5/26	管理監督者研修	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/2	宮崎市社会福祉法人研修会	法人外	1名	11/29~30	福祉ビジョン21世紀セミナー	法人外	1名
6/2	就職説明会事前説明会	〃	1名	12/15	宮崎県経営青年協総会	〃	1名
6/15	労働セミナー	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修会	法人内	2名
7/23	全体研修会	法人内	5名	12/22	活かそう健診防ごう突然死(制)	法人外	2名
7/28	第三者評価研修会(制)	法人外	1名	1/11	宮崎県経営協セミナー(後期)	法人外	2名
8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	2名	1/26	社会福祉法人評議員研修	〃	3名
8/17	楽しく続けられる健康づくり	〃	1名	1/26	メンタルヘルスセミナー(制)	〃	1名
8/23	施設長勉強会(処遇改善等)	法人内	2名	1/29~30	労務管理セミナー	〃	1名
9/1	社会福祉法人理事研修会	法人外	3名	2/1	社会福祉法人監事研修	〃	2名
9/13~15	全国社会福祉法人経営者大会	〃	7名	2/5~6	決算実務者決算講座	〃	2名
9/19	会計実務研修	〃	2名	2/12~13	決算実務者決算講座	〃	1名
11/2	男性職員研修	法人内	1名	2/14	会計・財務決算実務研修	〃	1名
11/13	主任研修	〃	1名	2/19	障がい者雇用説明会	〃	1名
11/22	労災防止策(メンタルヘルス)研修	〃	3名	3/12	青年経営者部会セミナー	〃	1名

14. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される法人 ② 地域に根ざす法人 ③ 組織力のある法人

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 制度委員会でコンプライアンス規程・マニュアル策定・体制を構築します 2. BCP策定委員会の立ち上げを行い、研修参加・策定の勉強会を行い、各施設毎の状況を踏まえ、また、各施設連携を取りながら作成を進めます 3. 広報委員会で利用者の家族等の参加のあり方を考え、アンケート調査内容を作成・調査を実施して意見の把握をし、改善すべき事項等は全施設で共有し、レベル向上を図ります 4. 自己報告書により、法人事業等の改善とその取り組みについて問いかけ意見を聴取します 5. 財務関係等の研修への参加や職務毎の勉強会を実施したり、各施設の年間予算の積算の仕方を検討し、予算管理ができるよう会計責任者の勉強会を行い健全化に努めます 6. 各施設の年間予算の積算の仕方を検討し、予算管理ができるよう会計責任者の勉強会を実施し健全化に努めます 7. 内部監査の回数を増やし、透明性を図ります 8. 公認会計士等に相談し、外部監査の準備を進め外部監査を受けます 9. 長期計画の策定に関する研修等に参加し、準備を行います 10. 各施設の施設整備計画を専門家に相談し、長期計画策定の準備を行います 11. 各施設の10年後の在り方を考える機会を設け、将来像を確立し、施設整備計画も合わせ、長期計画を策定していきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 規程・体制例等を探し、委員会の話合いの項目に挙げていたが、検討事項が多く構築するまでには至らなかったこれに関する知識が乏しいことが課題 委員で研修参加・検討会を実施し、整えていけるよう進めていく 2. 立ち上げを行い、「BCPとは」の勉強からはじめ、他施設のBCP計画・視察研修を実施し計画への理解を若干は深められた 各施設の状況を踏まえ作成していけるかが今後の課題なので、各委員の連携を図っていきたい 3. 施設においては行事後にアンケートをとったりして改善につなげているが、法人のアンケートは共通項目ですることが難しいため今年度は実施できなかった 法人で共有して改善していく事項を絞り込むことが課題なので、引き続き委員会で検討していく 4. 事業等の改善とその取り組みについて意見聴取はできなかった それ以前に、事業の内容を職員が理解していないことが課題なので、今後は法人事業に興味を持ち学ぶ機会を設けていく 5. 出納職員が統一した処理ができるよう勉強会を実施 会計責任者は施設長会時に責任を自覚するよう予算執行状況を説明 更に、 6. 財務・会計関係の研修へ積極的に参加し、深く知識を得てもらうことが今後の課題 7. 年度初めに監査計画を立て期中監査を2回実施した 監査により固定資産台帳の記載に不備等が見つかり、整備できた 又、自己評価表は各施設で作成していたが、助言により法人で統一できた 8. 専門家に相談する前に、自分たちの勉強の段階で止まっており相談するに至っていない 今後は積極的に連絡を取り外部監査 10. 長期計画に向けた準備を進めていききたい 9. 研修への参加はできなかったが、長期計画について話しをした 11. 長期計画についての知識を得ること、10年後の各施設の在り方を施設長・次世代の人たち等で考えそれを共有することが今後の課題
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人として、各施設のサービス状況等を詳細に把握し、各施設の地域向けに、その情報の発信方法を広報委員会で検討し実施につなげていきます 2. 広報委員会で広報誌・情報誌を充実させるとともに、周知方法も改善していきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各施設のサービスの状況等はアンケートなどで把握しているが、地域に向けての発信をするまでには至っていない 委員会で発信方法を検討し、確立していくことが今後の課題 2. 広報紙はページ数も増やし見やすく改善した 情報誌は文字も小さく発行時期も遅れているので、発行時期に合わせ充実させることが課題

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ul style="list-style-type: none"> 3. 施設機能の活用を推進するため、HPへの掲載に取組みます 4. 広報委員会で援助ニーズの把握方法を検討します 5. みやざき安心セーフティネット事業の推進に法人全体で取組みます 6. 広報委員会・イベント企画委員会・施設長会で公益的取り組み推進について検討する機会を設けたり、研修等への参加を行い情報収集を行い、公益的取り組みが具体化できるよう推進する 7. 地域協議会との連携が図れるよう関係性を構築していきます 8. サービス提供等に係る記録(利用者・職員も含む)等の保管方法を把握し、個人情報漏洩をしない方法を検討し、個人情報等の適正な保管の方法を確立します 9. 情報漏洩対策セキュリティソフトの最新の情報収集を常に心がけ情報漏洩のないよう最善を尽くします 	<ul style="list-style-type: none"> 3. HPの更新など各施設で担当者を置き、実行できているが、施設機能のPRにまでは至っていない HPの見直しを含め検討していくことが課題 4. 援助ニーズの把握方法の検討まで至っていない 地域社会福祉協議会等とは各施設で関係性を持つことができつつあるので、今度どのようにニーズの把握をするか検討していく 5. 各施設が施設長同士で相談しあったりして、この事業を活用することができた 今後も支援を広めていこう、お互いにこの事業をもっと意識し、取り組むことが課題 6. イベント企画委員会で、職員が積極的に話し合いを進めて住吉福祉まつりに法人として参加することができ、地域の方から法人の保育機能等を活かして喜ばれた 今後もこのような活動を継続して実施していくことが課題 8. 各施設の個人情報の保管・扱い方をアンケートで把握したが、適正な保管の方法の確立までは至っていない 今後は情報漏洩の事例をしっかりと把握し、それを確立することが課題 9. セキュリティソフトの更新を行った 最新の情報収集を継続してしっかりと行っていくことが課題
③	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人内外研修等で各施設職員との交流の機会を作り、横のつながりを構築します 2. 各施設の施設機能を知る機会を作り、職員同士がお互いの施設機能に応じた連携ができるよう取組みます 3. 施設見学・ボランティア受け入れ方を振り返り、案内・受け入れ方について再検討し、充実させていきます 4. 入社して間もない職員の意見を聞き、HPの採用・求人ページを見直し、充実させます 5. 研修委員会でキャリアパス表を見直し、再構築を行います 6. 個別研修計画表を作成し、職員自身が目的を持って研修に参加ができるようにします 7. リーダー層の職員に、その立場の役割と自身の将来像を考える機会をつくり、法人外研修へ積極的に参加させ、情報収集を行い幅広い視野を持てるようにしていきます 8. 制度委員会で労災防止策(腰痛・メンタルヘルス等)について検討し、防止策の研修等を行うとともに、情報誌で防止策について周知します 9. 管理職のパワハラ・セクハラ等についての正しい知識を学ぶ機会を設け、パワハラ・セクハラ等防止について職員へ周知します 10. 職員の健康診断受診を促し、健康情報を周知していきます 11. 職員処遇等について専門家に相談する体制を整え、制度委員会で労基法遵守とともに処遇改善を進め規程を見直していきます 12. 他法人の非正規職員の状況把握をするとともに、非正規職員の面接を行い法人の状況を分析します、改善点を探ります 13. 無期契約職員制度への対応を検討し進めていきます 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 研修では交流が図れるよう、グループワークを主に取り入れたため横のつながりが構築された 話し合いの中でそれぞれの施設の機能などを話したりすることでそれを知る良い機会ができた 今後も継続していきたい 2. パンフレットは昨年同様学生の就職説明会などで配布したが、見学者等がいたわけではなかった 入社間もない職員の意見を聞く機会を設けられなかったため、今後はその機会を作りHPも広報の仕方もどのような方法がよいか検討していくことが今後の課題 3. 研修委員会で再構築できた また、リーダー層の職員対象にその役割を自覚できるようキャリアアップ研修を年2回企画した 法人外研修にも積極的に参加させ最新の情報や他法人の取り組み等に刺激を受け、視野を広めることができた 今後も積極的に研修に参加していきたい 6. 制度委員会で個別研修計画表・個人の研修記録表を作成し、H30年度より職員が目標をもって研修に参加できるようになった 8. 11月にこの研修に腰痛対策等のヨガを取入れ実施した 腰痛対策として各施設でラジオ体操を実施することについても情報誌により周知を行った 9. 労務管理の一環として5月に管理監督者研修を実施し、生き生き職場について学んだ 今後も継続していきたい 10. 情報誌に健康診断受診のすすめ及び研修で得た知識を健康情報として掲載し周知した 11. 社会保険労務士と業務委託契約を締結した 管理監督者向けに労働環境についての研修実施や、法人内の労働環境問題について相談し助言をもらった 無期契約職員制度・処遇面についてあらゆる面に助言・指導を頂き、規程の整備もできた 13. 他法人の求人票などの条件等を見て当法人との比較実施及び数名との面接を行った 当法人の処遇についても検討し若干の処遇改善は行えた 今後は職員が更に向上心を持つことができるような処遇改善等について検討することが今後の課題

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
9/12	敬老交流会	保育園	年長児・祖父母・地域	1/24、 1/26	キッズキッチン	ベジフル バスケット	〃
9/20	敬老交流会	ケアハウスシャトル	年長児				
10/28	ひかり輝け発表会	保育園	全園児・全保護者	2/14	バレンタインコンサート	保育園	2歳以上児・地域
11/14	芋掘り・木城絵本の郷遠足	保育園	年長児	3/2	春まつり	〃	年長児・地域
11/13～	親子ふれあい参加週間(24迄)	保育園	全園児・全保護者	3/6	海幸山幸列車の旅	〃	年長児
12/3	地域福祉まつり参加	地域	年長児	3/9・10	鬼太鼓・コラボ演奏	山形屋	〃
12/13	餅つき交流	保育園	1歳以上児・地域	3/17	卒園式	保育園	4.5歳・保護者
12/15	年賀状投函イベント	郵便局	年長児	3/20	お別れ遠足	〃	3歳以上児

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3火曜日、月1～2回実施)
- ・和太鼓(5歳児、第1.3木曜日、月1～2回実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児、第2.4月曜日、月1～2回実施)
- ・文字あそび(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施)
- ・弁当の日(6.7.8月以外に月1回実施)
- ・お歌で遊ぼう(3.4.5歳児、第2.4金曜日、月1～2回実施)
- ・体育あそび(毎週木曜日実施)
- ・リトミック(4・5歳児、月1回実施)
- ・スイミング(4.5歳児希望者、第1.3月曜日、月2回5月～実施)

2) 職員行事

- ・職員会議、保育会議、園舎内外安全点検、給食会議(栄養士参加)(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(給食月1回、保育士等2ヶ月に1回実施)
- ・衛生害虫駆除(年6回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育
- ・消防点検、健康診断、蟻虫検査(年2回実施)
- ・歯牙検診、尿検査(年1回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・子育て支援こもれび広場(第1・3火曜日)

3) 職員行事等

- ・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・地域ゴミ拾いボランティア(毎週月・水・金実施)
- ・園内研修(年7回、2班に分かれて参加)
 - ① 5月～ 日誌等の記録の仕方
 - ② 6月～ 防災時における職員の取り組み、担当制保育について(未満児)、日誌等記録・記入の仕方
 - ③ 7月～ 気になる子どもへの取り組み
 - ④ 8月～ 研修報告
 - ⑤ 9月～ アレルギー除去食対応について
 - ⑥ 10月～ 物的・人的環境について
 - ⑦ 11月～ 新保育指針について
- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・職員旅行(12月、2グループに分けて実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員研修(接遇マナー)	法人内	1名	7/25・26	キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員研修	園外	1名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	8/1	宮崎県人権同和教育研究大会	〃	2名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	8/8	にっこり会わかば園見学	〃	2名
4/21	新人正規職員視察研修	〃	1名	8/16・17	幼児教育造形研修会	〃	1名
4/27	要配慮者利用施設の管理者に対する説明会	園外	1名	8/23	施設長勉強会	法人内	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	8/24	食物アレルギー対応を考える	園外	2名
6/19	気になる子どもの支援体制	園外	1名	8/25	幼児・児童の楽しい運動遊び	〃	1名
6/21	保育所保育指針の改定から	〃	17名	8/28・29	幼児教育キャリアアップ研修	〃	1名
6/25	保育環境講座	〃	3名	8/29	発達が気になる子どもの支援	〃	2名
7/10	主任保育士研修	法人内	2名	8/30	子どもの発達とおもちゃ	〃	1名
7/19～20	キャリアパス対応生涯研修課程リーダー研修	園外	1名	9/3	リトミック夏季特別講習会	〃	1名
7/19～21	九州三団体研究大会	〃	2名	9/8	普通救命講習	〃	1名
7/20	幼児保育音楽研修会	〃	1名	9/9	環境と保育	〃	1名
7/23	全体研修会	法人内	25名	9/12・13	新制度に求められる保育の技術	〃	1名
7/24	社会福祉法人主任・係長講座	園外	1名	9/27	子どもも大人もあそびを楽しむ	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
9/28	保育所保育指針が示す保育の実践を考える	園外	1名	11/30	子どもの虐待と非行	園外	2名
10/6	接遇スキル研修	〃	1名	12/5・6	キャリアパス対応生涯研修初任者	〃	1名
10/24	保育所保育指針説明会	〃	2名	12/5	保育所保育指針研修	〃	15名
10/31	幼児教育担当者研修会	〃	1名	12/13	もっとすてきな私の保育園づくり	〃	1名
11/2	男性職員(調理)研修	法人内	2名	12/15	アレルギー研修	〃	1名
11/6	一般研修会	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
11/8～10	保育実践セミナー	園外	1名	12/22	子どもの育ちを支える運動	園外	1名
11/13	主任視察研修	法人内	2名	1/24～26	保育所等マネジメント研修	〃	1名
11/14	発達障害研修	園外	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	2名
11/15～17	全国保育研究大会	〃	2名	2/8	子育て支援従事者セミナー	園外	1名
11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名	2/9	付属幼稚園公開研究	〃	1名
11/21	園や学校における合理的配慮	園外	1名	2/14	会計・財務決算実務研修	〃	1名
11/22	労災防止策(メンタルヘルス)研修	法人内	1名	2/21～23	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名
11/25	自閉症特化セミナー	園外	2名	2/21	保幼少接続期カリキュラム作成	〃	2名
11/27	福祉サービス苦情解決セミナー	〃	2名	2/23	県保育事業研究大会	〃	2名
11/28	施設長キャリアアップ研修会	〃	1名	3/3・4	新任保育士研修会	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	6/9	9名	宮崎学園高等学校	10/19～10/20	3名
宮崎国際大学	6/26～7/7	2名	宮崎学園短期大学	11/4～11/17	1名
(株)ニチイ学館	10/3～10/4	3名			

12. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 全職員への周知を徹底します 組織の強み、弱みに基づく課題の発見をし、弱みを強みに変えていきます(セブクロス方式への取り組み) 法令、社会的ルールに関する研修等に参加し、職員への周知を徹底します 研修計画を作成し、全職員が研修に参加することでスキルアップに繋がります 意見交換のしやすい雰囲気をつくり園内研修を充実させる中、SNSの適切な利用の注意・換気も行います 職務分担を整備し、安定した運営に取り組みます 指針に沿った保育計画を作成し、見直しもしていきます 第三者評価項目についての共通理解を図り、結果を活かした取り組みに繋がっていきます 安全に衛生的に過ごすため、感染予防や安全点検マニュアルの整備を行います 指針に沿った保育計画を作成し、「教育・養護」のある活動を基本とします アレルギーや配慮の必要な子への栄養管理や保育計画等を個別に作成し、対応します 防災訓練計画の見直し、専門家のアドバイスも受けます 防災関係の研修に参加、防災士を養成します 非常食の確認、確保を継続的にします 	<ol style="list-style-type: none"> 職員が多いということもあり全職員が参加する職員会が4回しかできなかった その分リーダー会等で情報の共有に努めたが全員に周知していないこともあった 全員に周知できるよう文書を全員に配布して1人1人が把握できるようにしていく リーダーが中心になる事で良い面もあるが他の職員の意見を聞く機会がなく全職員での取り組み関りが希薄だった パート職員や子育て中の職員の研修参加が難しかった 園内研修を2班で行ったが主任中心であり意見が発言できなかったため主任以外の職員を担当として取り組むようにした 職務分担表を作り全員に周知したが取り組む職員とそうでない職員の温度差があった 新指針についての園内研修も数回したが毎日の日誌の記入の仕方も理解していない職員がいるので引き続き研修していく 第三者評価は関心があるが、まだ受けていない 感染症マニュアルは作成し全員で共有ヒアット記録簿を作ったが記録が習慣づいていない アレルギー除去食対応の子どもへの誤食が数回有り写真付きで表を作りその都度成分表もチェックするように心掛けた 防犯のみ専門家のアドバイスを受けた今年度は防災についてアドバイスをうけたい 非常食を購入したが全児分×3日分には足りないため次年度は購入していく

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 和太鼓演奏等を通して地域の行事に積極的に参加し、園での行事に地域の方を招き交流を深めます 2. 子育て相談や園庭解放を継続で実施します 3. フィールドワークをします(学生の受け入れ・職場体験の場の提供) 4. Hpや便りの作成、メディアへの対応等で個人情報の取扱いに注意します(同意書) 5. 保育要録などの文書管理をおこないます(パソコンの入力統一化を徹底) 6. 地域との関わりの中での情報管理にも十分注意をします 7. 個別に配慮が必要とされる児童の受け入れについて、専門機関との連携をもちます 8. 児童の生活状況などを把握し救済に努める地域の状況にもアンテナを張ります 9. HPを通して園の方針等を明確にし、透明性を図ります 10. 自治会との連携をとります(自治会のHPを活用した情報発信等) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 和太鼓で地域へ敬老交流会等で招待し演奏する事で喜んでくれたので今後も積極的に発信していく 2. 子育て支援「こもれび広場」に思った以上に参加してもらえた引き続き発信していく 3. 実習生等受入れも例年通り参加 4. HPを度々更新する事でそれを見て来られる方も多数いた 5. 重要書類(要録等)はUSB・金庫で保管・持ち出し禁止 6. とした 7. 配慮が必要な子どもの対応で支援センターの指導員や保健士に来てもらい、情報を共有関わり方を聞き子ども保護者へも面接等で対応したに寄り添い 8. 子育て支援課と情報共有しながら子供を見守っていった 10. 中央西地区とのサロン活動開始に向け話し合いが持て、会議室を利用したり子どもとのふれあいの時間を楽しんでもらう機会ができることになった
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 報、連、相を徹底し、全職員が連携し取り組める体系を構築します 2. 職員の自己評価を行い、職員一人ひとりが課題や新たな目標に気付き意識向上に繋がります 3. 業務以外にリフレッシュできる行事や研修に参加し、楽しい職場づくりを実施します 4. ラジオ体操などを日常に取り入れ、職員の気分転換や健康意識を図ります(腰痛や肩こり予防対策等) 5. 外部からの講師や、職員自身が講師となって特技を活かした研修会を行います 6. 家庭と仕事との両立のできる職場づくりをします(業務の計画性・相談しやすい環境づくり) 7. 仕事への喜びややりがいの感じられる職場づくりをします(職務分担の明確化・ojt の取組み) 8. フィールドワーク参加者へ福祉体験の喜び等を話す機会をもちます 9. 職員全体でそれぞれの立場を理解できるように環境づくりをします 10. 年休付与の分析やノー残業デー等の課題を把握し、改善に努めていきます 11. リーダー像を明確にするために、リーダー職育成の研修に参加後の全職員に明確化します(キャリアパス) 12. 話し合いの場での各職位やスキルに応じた業務内容を縦割り化します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 報告がおろそかになりがちなので全ての情報を全職員で共有・理解できるよう職員会で情報交換した 2. 採点の方法が職員によって低かったり高かったりするので難しかった 3. 全職員・全園児がラジオ体操の習慣化で体を動かす事を楽しむようになった 4. 5. まず職員が何が得意なのか知る事からはじめ少しづつ分かってきたので積極的に関わられるようにしていきたい 6. 職員の子どもの学童保育として受け入れる事で余裕をもって働けているようであるまた、介護等を担っている職員には勤務時間の調整もしていった 7. パート職員を雇用する事で年休は取りやすく係を分担する事で残業することもなくなっている 8. 専門分野の研修を受講する事で視野が広がり意識も高まり責任を持って行動するようになったが、全職員には周知していない 10. 担当や役割分担はしたのだがなかなか理解するのが難しいようだったので今後は具体的に示していくようにする 11. 12.

＜高千穂乳児保育園＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和48年4月1日 2) 利用定員 50 名
3) 概要

市民の乳児保育の要望に応え、昭和44年10月中央保育所に乳児部を併設、宮崎市により昭和48年4月宮崎駅の近くに設置され、運営を受託する。近年の育児不安悩み等の電話育児相談に応じ、育児支援拠点として努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。老朽化に伴い、平成25年10月より園舎の改築工事を実施し、平成26年5月完成。

2. 職員に関する事項

施設長… 黒木裕子 主任保育士… 権藤みかさ 保育士… 18名 調理員… 2名 その他… 1名
(内パート 4名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 104 % ・年間入所率 98 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	短時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②	標準	28	25	25	25	27	26	28	28	29	26	27	27	321
	短時間	3	6	6	6	5	6	4	3	3	5	5	5	57
③	標準	14	14	16	16	16	16	17	18	20	22	22	20	211
	短時間		1											1
合計	標準	42	39	41	41	43	42	45	46	49	48	49	47	532
	短時間	3	7	6	6	5	6	4	3	3	5	5	5	58

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

- 2) 延長保育事業 ・標準 1日平均 4.2名(午後6時以降) 午後7時迄 1日平均 4.2名
3) 休日保育事業 ・実施日数 年間延日数 22日 ・利用者数 年間延利用者数 64名
4) 一時預かり事業(自主事業) ・利用者数 年間 55名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 8名 2) 退所理由 ・転園 ・退職 ・出産

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年6月6日、7月4日、12月8日
2) 宮崎市指導監査 平成29年7月21日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	679,500 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項 ドアのセキュリティ改修

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/16	宮崎小学校預かり保育	東地区社協	職員・民生委員 参観時の幼児等	11/4	ふれあい運動ひろば	園主催	園児・保護者・職員
4/23	江平小学校預かり保育	〃		11/24	園児健康診断	〃	園児
5/10	検尿・ぎょう虫検査	園主催	園児	12/21	クリスマス会	〃	〃
5/17	園児健康診断	〃	〃	1/19	江平小学校預かり保育	東地区社協	職員・民生委員
6/13	歯牙検診	〃	〃	2/22	保育参加日	園主催	園児・保護者・職員
10/17	祖父母交流会	〃	〃(2歳児)	3/24	卒園式・お別れ会	〃	園児(2歳児)・職員・保護者
11/26	宮崎シェイクアウト	宮崎県	園児・職員・保護者若干名				

<月例行事>

1) 保育園内行事

・保護者参加の誕生会(食事提供)、避難訓練 (月1回実施)

2) 地域貢献等行事

・資源物をグラードへ持っていく(障害者施設へ提供)(月2~4回実施) ・園周辺ゴミ拾い(年2回実施)

3) 職員行事等

・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施) ・職員会、玩具消毒・安全点検(毎月1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

・園内外の防除殺菌(年6回実施) ・不審者対策訓練、消防設備点検(年2回実施)

・エレベーター点検(年4回実施)

2) 地域貢献等行事

・江平小・宮崎小学校の参観時に預かり保育(年3回実施) ・交流室の開放(行政相談年9回実施)

・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

・職員健康診断 (全員年1回実施) ・職員旅行 (2コースに分けて実施) ・法人内イベント参加

・法人内外研修参加 (10項目へ詳細を記載) ・園内研修(年5回実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員接遇研修	法人内	3名	9/27	子どもの姿が見える計画、記録へのアプローチ	園外	1名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	9/28	保育指針が示す 保育の実践を考える	〃	1名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	10/19.20	「保護者・子育て支援」キャリアアップ研修会	〃	1名
4/27	要配慮者利用施設管理者に対する緊急説明会	園外	1名	10/24	保育所保育指針 全体説明	〃	2名
5/6	福祉の基礎知識習得研修	〃	1名	11/6	一般職員研修	法人内	1名
5/17~19	施設長研修(埼玉県保育園・養護施設視察)	〃	1名	11/13	主任研修(視察)	〃	1名
5/24.25	こども環境サミット	〃	1名	11/14	発達障害研修	園外	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	11/14	リスクマネジメント研修	〃	1名
5/26	給食研修会	園外	1名	11/15	リスクマネジメント研修	〃	1名
6/7~9	全国私立保育園研究大会	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名
6/15	新任職員研修	〃	1名	11/22	労災防止策研修	〃	1名
6/21	新保育指針研修会	〃	10名	11/27	クレーム対応研修	園外	1名
7/10	主任保育士研修(子育て支援)	法人内	1名	11/29	ノロウイルス対策セミナー	園外	2名
7/23	全体研修「災害でおこること」	〃	19名	12/1	記録技術応用研修	〃	1名
7/31.8/1	改訂保育所保育指針研修会	〃	1名	12/5	新保育指針研修会	〃	13名
8/2	経営協セミナー	園外	1名	12/15	アレルギー研修	〃	1名
8/4	OJTスキル基礎研修	〃	1名	12/19	食育、地産知ショー	〃	3名
8/7.8	キャリアアップ研修(保護者、子育て支援)	〃	1名	12/19	乳幼児を守る災害への備えについての講座	〃	2名
8/9	施設長研修 処遇改善	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
8/16.17	造形研修	〃	1名	12/26	幼児教育研修	〃	1名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	1/11	経営協セミナー	園外	1名
8/17	産業医保健研修会	園外	1名	1/24~26	保育所マネジメント研修	〃	1名
8/24	食育、アレルギー対応を考える	〃	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
8/29	発達の気になる子どもの支援	〃	1名	2/12	保育環境講座	園外	2名
8/28.29	幼児教育研修	〃	1名	2/21~24	保護者支援、子育て支援研修	〃	1名
9/6~8	乳児保育担当者研修	〃	1名	2/21	宮崎市保幼小接続カリキュラム作成に関する研修会	〃	2名
9/12.13	新制度に求められる保育の技術研修会	〃	1名	2/23	宮崎県保育事業大会	〃	1名
9/19	会計、財務管理研修	〃	1名	2/28・3/1・8	キャリアパス研修(障がい児保育)	〃	1名
9/21	調理員研修	法人内	1名	3/3.4	新入職員研修	〃	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
ニチイ学館	2日間	2名

12. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される保育園

② 地域に根ざす保育園

③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. なるほど！という学び。自分には無い他職員の視点や考え方に出会い自分磨きをします 2. 新人やベテランの垣根を超えてアドバイスやアイデアを出し合える園づくりをします 3. 乳児保育園としての生き残りをかけ「我々 保育者はどうあるべきか？」を常に再考できる職員会にします 4. 園長はリーダーシップを発揮し 方針など 全職員への周知徹底を図ります 5. 園の環境(階段・スロープの昇降)を利用し運動機能を高めさせます 6. 玄関・壁などの装飾に気を配り 送迎時の癒しにも繋がるよう配慮します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部、園内研修等で学び、全職員共有や意見交換に努める 話しやすい環境をつくることで意見も多くでるが、経験することが少ないこともあり、積極的に取り組めるよう環境を整えることが必要である 2. 乳児保育の大切さ、一人ひとりを大切に育ていく保育を実践していく 責任をもって今後も保育をする 3. 会の時々、その都度、話をしたり周知を図ったが、徹底まではいかなかったため、積極的に周知機会をつくり、行動に繋げていきたい 4. 安全面を考えながら、段階的に活動に取り入れる繰り返し歩行、昇降、這うことで歩行がしっかりと繰り返し歩行、昇降、這うことで歩行がしっかりとしてきたことを感じる 今後も継続する 5. 季節を感じられる環境を提供し、親子の会話、繋がりにもなるよう、今後も配慮をしていく
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保護者を招待して誕生会を行い 調理師を交えた楽しい食事の場を提供します 2. 江平小・宮崎小の出前保育を行い 小学校からも必要とされる保育園にします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会の催し中はゆったりとした雰囲気の中で楽しめたと思うが、調理師との交流は、一方通行にならないように保護者の気持ちも汲み取るようにしていきたい 2. 地域の民生委員と一緒に保育を行うことで、情報発信の場にもなっている 保育のプロとしての関わり方に努めたい
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. お互いに(励ます・手伝う・ありがとう)の三原則で日々の保育に取り組み働きやすい園にします 2. それぞれ保育士の個を認め良い面が更に伸ばせるような会話で保育士のやる気に繋がります 3. 人の感情は3歳までに育つ事の基本を伝え正解ではなくその都度の＜最適解＞を求め日々の保育に取り組みます 4. 園児には泣いたり怒ったり黙ったりする表現に対して十分に受けとめてもらう権利がある事を意識した保育実践を促します 5. 実習生やボランティア等を積極的に受け入れ一人ひとりを大事にした保育で保育士確保にも力を入れます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日々の保育で積極的に取り組んでいるまた、お互いの気持ちに配慮しながら意思疎通もできるようにしていきたい 2. それぞれの気持ちを押し付けるような保育は改め、達成感が得られるように配慮を今後もしていきたい 3. 個々の状況を見ながら保育をすすめていく固定観念を持たずに成長を促す保育をする 4. 気持ちを受け止める保育を実践していく保育士の気持ちで保育をすすめていないか、振り返ることを大切にする 5. 実習生の事情により急遽キャンセルになったことは残念であったが、今後も積極的に受け入れをしていきたい

＜ 天神の森 きらら保育園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 利用定員 70 名
3) 概要

昭和22年に開設され、老朽化により、昭和45年4月宮崎市により改築した。近年の出生数の減少により、平成3年4月60名を45名の定員とした。天神山公園・大淀川河畔などの自然環境を生かした園外保育にも力を入れている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。老朽化に伴い平成25年7月改築、定員を60名とし「天神の森きらら保育園」へ改称する。平成27年4月に 待機児童解消対策の一環として利用定員を70名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 東 貴美子 主任保育士… 伊東美津代 保育士… 19名 調理員… 2名 その他… 3名
(内パート 6名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 117 % ・年間入所率 113 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
	①	標準	45	45	42	42	42	41	40	41	40	39	38	38
短時間				3	3	3	4	5	4	5	6	6	6	45
②	標準	24	26	26	24	21	21	21	21	20	21	21	22	268
	短時間	1	1	2	4	7	7	7	7	8	7	7	6	64
③	標準	5	6	6	6	6	6	6	7	7	9	9	10	83
	短時間													0
合計	標準	74	77	74	72	69	68	67	69	67	69	68	70	844
	短時間	1	1	5	7	10	11	12	11	13	13	13	12	109

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

- 2) 延長保育事業 ・標準 1日平均 (午後6時～7時まで) 4 名
3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 111 名
4) 障がい児保育事業 ・障害児数 1 名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 2 名 2) 退所理由 ・産休明け 1名 ・その他 1名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年6月7日、7月6日、12月8日
2) 宮崎市指導監査 平成29年7月21日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	588,000 円	延長保育促進事業補助金	255,562 円
一時預かり保育事業補助金	1,507,000 円	障がい児保育事業補助金	450,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・ミッキー号補修 ・ベランダ耐熱塗装 ・配管・エアコン清掃 ・0.1歳児の壁補修

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級・歓迎親子遠足	園主催	全園児・保護者	7/3	プール開き	園主催	全園児
4/4	さくらランチ	〃	3・4・5歳児	7/4	夕やけまつり	〃	園児・保護者・地域
5/2	こいのぼり交流会	〃	以上児・祖父母	7/12	歯あとキッズ	〃	3.4.5歳児
5/9	応援キャラバン	デーリー牛乳	全園児	7/15	天満宮夏まつり・獅子舞奉納	天満宮	地域・園児
6/3	保育参加日	園主催	全園児・保護者	7/24	水かけ地蔵まつり参加	善櫓寺	5歳児

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
10/30	交通安全教室	園主催	全園児・地域	12/2	発表会	園主催	全園児・保護者
11/1	いもほり遠足	〃	3.4.5歳児	12/14	ほのぼの天満訪問	〃	4.5歳児
11/1	観劇	〃	全園児	12/15	もちつき	〃	全園児
11/15	七五三詣り	〃	2～5歳児	12/22	クリスマス会	〃	〃
11/24	出汁で味わう和食の日	〃	5歳児	1月中	お正月あそび	〃	〃
8/31	プール納め	園主催	全園児	1/15～	保育参加週間（19迄）	〃	全園児・保護者
9/21	総合防災訓練	〃	〃	1/23	大淀小ふれあい祭り	大淀小	5歳児
10/4	十五夜さま	〃	〃	1/26	コスモランド教室	科学技術館	5歳児
10/14	運動会	〃	園児・保護者	2/1	記念撮影	園主催	全園児
10/24	キッズキッチン	ベジフルバスケット	5歳児	2/3	豆まき	〃	〃
2/7	交通安全教室	警察学校	5歳児	3/17	卒園・修了式	園主催	全園児・保護者
2/15	うん知育教室	ベジフルバスケット	2～5歳児	3/22	クッキング(クッキーづくり)	〃	5歳児
3/2	ひなまつり	園主催	全園児	3/23	お別れ遠足	〃	1～5歳児
3/6	海幸・山幸に乗って	〃	5歳児	3/27	谷川町初午祭	谷川自治会	4歳児
3/6	上杉おもてなし武将隊	宮崎山形屋	全園児・保護者	3/27	空港探検	宮崎空港	5歳児
3/13	お別れ会	園主催	全園児				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、弁当の日、身体測定、避難訓練(月1回実施) ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児 月2回実施)
- ・スイミング(3.4.5歳児希望者 月2回)

2) 職員行事等

- ・職員会、給食検討会、遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育 ・クッキング保育(年3回実施) ・食育(食材にふれる) ・プランター菜園
- ・健康診断、ぎょう虫検査(年2回実施) ・尿検査、歯牙検診(年1回実施)
- ・児童プール利用(年5回実施) ・園舎内外消毒(年6回実施)
- ・砂場消毒(年4回実施) ・植木消毒(年1回実施) ・絵本貸出

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施) ・職員旅行(16名参加、年1回実施) ・研修報告
- ・法人内イベント参加 ・ゴミ拾いウォーキング ・福祉まつり参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載) ・防犯訓練(不審者対策訓練年1回実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/14	キャリアアップ研修	法人内	1名	6/20.21	福祉施設キャリアパス対応生涯研修課程(中堅)	園外	1名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	6/21	「保育士指針」「認定こども園教育・保育要領」研修	〃	7名
4/21	新人正規職員視察研修	〃	1名	6/25	保育環境講座	〃	7名
5/17～19	施設長研修(埼玉県保育園・養護施設視察)	〃	1名	6/27	赤十字幼児安全法	〃	1名
5/22	法人経営の留意事項	園外	1名	7/5	救急研修	〃	1名
5/23	幼児児童水泳指導者研修	〃	1名	7/5～7	乳児保育担当研修	〃	1名
5/25.26	障がい児保育担当者研修	〃	1名	7/10	主任保育士研修	法人内	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	7/23	全体研修「災害でおこること」	〃	名
5/26	給食研修会	園外	1名	7/31～8/1	改定保育所保育指針研修会	園外	1名
6/14	災害時における備蓄食研修	〃	2名	8/1	部下のやる気を引き出すコーチング研修	〃	1名
6/15	新任職員研修	〃	1名	8/7.8	キャリアアップ研修「保護者・子育て支援」	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
8/17	産業医保健研修	園外	1名	12/5	全体研修会「保育所保育指針」	園外	5名
8/24	食物・アレルギー対応を考える	〃	1名	12/13	もっとすてきな私の保育園づくり研修	〃	1名
8/28.29	キャリアアップ研修「幼児教育」	〃	1名	12/15	アレルギー研修	〃	1名
8/29	発達に気になる子どもの支援の今とこれからを考える	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
9/14	OJTスキル実践研修	〃	1名	12/22	子どもの育ちを支えるin九プロ研修	園外	1名
9/21	調理員研修	法人内	1名	12/26	キャリアアップ研修「幼児教育」	〃	1名
9/27	青年部研修	園外	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
9/28	保育所保育指針が示す保育の実践を考える	〃	1名	2/9	公開研究会	園外	1名
10/3	赤十字幼児安全法講習会	〃	1名	2/12	第11回保育環境講座	〃	4名
10/19.20	キャリアアップ研修「保護者・子育て支援」	〃	1名	2/14～16	保育所等マネジメント研修	〃	1名
11/2	男性職員研修	法人内	1名	2/17	子どもとメディアみやぎ第1回フォーラム	〃	2名
11/6	一般研修(人権)	〃	1名	2/21	市保幼小接続期カリキュラム作成に関する研修	〃	1名
11/13	主任視察研修	〃	1名	2/21.22.27	キャリアアップ研修「障がい児教育」	〃	1名
11/14	発達障がい研修	園外	1名	2/21～23	キャリアアップ研修「保護者・子育て支援」	〃	1名
11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名	2/23	県保育事業大会	〃	2名
11/28	施設長部会研修 監査で見つけた問題点	園外	1名	3/3.4	新任保育士研修	〃	1名
11/29	ノロウイルス対策セミナー	〃	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	6/9	5名	大淀中学校2年生保育園体験	2/6.9	2クラス
九州保健福祉大学 医療専門学校	8/29～31	5名	宮崎医療管理専門学校	2/13～23	1名
宮崎医療管理専門学校	10/10～20	1名	宮崎学園短期大学	2/13～3/3	2名
宮崎工業高校家庭クラブふれあい	12/9	10名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 全員がいろいろな研修に参加できるような体制をつくりスキルアップを図ります 研修報告を行い全員が共通理解をします 定期的な園内研修を行います 発達段階に応じた遊具・環境を整えます 遊具・室内の定期的な点検・消毒を行い安全、清潔を保ちます 地域の避難所と連携を取り合い合同の避難訓練を行います 災害計画を周知徹底し、全職員が理解を深め、様々な災害を想定した訓練を定期的に行っていきます 清掃の手順はマニュアル化し同じ意識で掃除に取り組み室内・遊具などを清潔に保ちます 保護者・職員に感染症ガイドラインを再度配り意識を高めてもらい感染の予防・拡大防止に努めます 評価結果を受け指摘を受けた点について話し合いをし改善していきます 結果や改善点を公表します 	<ol style="list-style-type: none"> 全職員がそれぞれに研修に参加 共通理解迄できていない部分、スキルアップに向かい学んだことを活かせるように場を設けていきたい 内容は計画を立てたが、日程を決めていなかったため定期的に行えなかった 今後は日程も決めて取り組みたい 手作りおもちゃなど整えることができた 今後も増やしていきたい 実施できたので続けていく 合同の避難訓練は地域との情報交換を行い、連携を深めていく 定期的訓練は実施し、問題解決に努めることができた 想定外に対しての危機管理は不足の意識付けを行う 清掃の手順はマニュアルを作成 清潔の基準について同じ意識で取り組みたい 感染症ガイドラインについて、プリント等で意識づけ、予防、拡大防止できた 今後も行っていく 10. 11. 第三者評価を今後受ける予定

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園庭開放デーを設けます 2. 近隣の清掃日を設けます (月1回職員が清掃活動を行います) 3. 地域にある施設との交流をします(施設訪問) 4. 地域の祭りや行事に参加します 5. 花育で子どもたちと一緒に造った寄せ植えを家の周りに飾ってもらいます 6. 園便り・行事のポスターなどを公民館に掲示してもらいます 7. ホームページで園の取り組みや子育て情報などを発信します 8. 災害時など地域の避難所として開放します 9. 災害時地域に貢献できるよう食料の備蓄をします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1.3月曜日を園庭開放日に設定しているが、利用者はほとんどいない 見学の方にも情報提供を行ってきたが、あまり効果はなかった 2. 定期的実施できた 今後も継続していきたい 3. ほのぼの天満さんとの交流が定着してきているので続けていく予定 4. 積極的に参加できたので、継続していく 5. 園での花育活動を深め、保護者参加行事時に取り入れていく 6. 公民館に行事参加の呼びかけを掲示し、地域の方の参加があり、今後もさらに交流を深めていく 7. 子育て情報が少なかったので、もっとたくさん発信していきたい 8. 食料の備蓄は増やしたが、不足分について種類を増や 9. していきたい
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員同士がコミュニケーションを図れる時間を設けます 2. 働きやすい職場作りに努めます 3. リーダー研修に参加し役割を理解しリーダー同士の話し合いの場を確保します 4. 他園のリーダーと合同研修を行います 5. 伝達したいことは必ず連絡ノートに記入し回覧します 6. 職員会・リーダー会での報告は、参加していない職員に必ず伝達をする体制をつくります 7. ラジオ体操を奨励し体を動かし体調を整えるようにします 8. メンタルヘルス研修に参加します 9. ”お互い様”の気持ちで相手を思いやれる職場づくりに努めます 10. 理念を再確認し求められる職員像について話し合い明確化したものを周知徹底します (求められる職員像について振り返る機会をもちます) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休憩時間を設けリラックスした中でコミュニケーションをとれる場を作る 今後継続的にやっていく 2. 休みなどを取りやすい雰囲気づくりに努めた結果、お互いの様の心で助け合えたと思う 3. 話し合いの時間を設けることがなかなかできなかった 今後は日程を定めて行いたい 4. 他園との職員合同研修は時間的に難しい 法人研修には参加 5. ほぼ定着している 今後も報連相を重視する 6. 7. 定着している 職員の健康管理のためにも、子どもとともに毎朝のラジオ体操を引き続き実施予定 8. 参加することができた 9. 体調が悪いときや休養の時など快く勤務が変わったり、手伝ったりする体制は出来ていた 10. 話し合いの場を設けられず、周知徹底ができなかった 今後は計画的に進めていきたい

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
5/24	交通安全教室	園主催	全園児	12/12	絵本の旅～木城絵本の郷へ	園主催	5歳児
5/30	お花見ハイキング	〃	4.5歳児	12/13	食育体験～サツマイモ、大根収穫	地域	4・5歳児
6/5～9	保育参加週間	〃	全園児・保護者	12/19	餅つき	園主催	全園児・保護者・地域
6/6	食育体験～梅づくり	〃	5歳児	1/20	保育参加日	〃	全園児
6/19	米作り体験～田植え	園主催	5歳児・地域	1/23	海幸山幸列車の旅	〃	5歳児
7/3	プール開き	〃	全園児	1/26	コスモランド教室	科学技術館	4歳児
7/8	夕べの集い	〃	全園児・保護者・地域	1/29	地域交流会	園主催	4.5歳児・地域
8/12	波島まつり	地域	5歳児・地域	1/30	宮崎東小学校とのふれあい交流会	宮崎東小学校	5歳児・小学5年生
8/31	プール納め	園主催	全園児	1/31	縄跳び大会	園主催	2～5歳児
9/23	波島敬老会	地域	5歳児・地域	2/2	豆まき	〃	全園児
10/7	家族ふれあい運動会	園主催	全園児・保護者・地域	2/5	お花見ハイキング	〃	3～5歳児
10/12	乾しいたけ食育講座	JA	5歳児	2/7	空港見学	〃	5歳児
11/1	米作り体験～稲刈り	園主催	5歳児	2/9	交通安全キャラバン	JA	全園児
11/1	みやざきシェイクアウト	宮崎県	全園児・職員	3/2	ひなまつり会	園主催	〃
11/4	秋の親子遠足	園主催	全園児・保護者	3/13	幼年消防クラブふれあい広場	消防署	4・5歳児
11/10	信愛会多機能ホーム慰問	地域	5歳児	3/17	卒園・修了式	園主催	全園児
11/15	皇寿園訪問	〃	5歳児	3/27	お別れ会	〃	〃
11/20	東大宮コミュニティーセンターまつり	〃	5歳児・保護者・地域	3/29	お別れ遠足	〃	〃
12/9	生活発表会	園主催	全園児・保護者				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
- ・スイミング(3.4.5歳児希望者・月2回実施)
- ・和太鼓(5歳児 毎週木曜日実施)
- ・体育あそび(3、4、5歳児 毎週木曜日)
- ・ダンス(毎週水曜日実施)

2) 職員行事等

- ・職員会、安全点検(月1回実施) ・園内研修(年5回実施)
- ・腸内細菌検査

<随 時>

(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

1) 保育園内行事

- ・食育活動(野菜作り～通年、簡単クッキング～年3回実施)
- ・健康診断、ぎょう虫検査(年2回実施)
- ・絵本貸出し(通年実施)
- ・ペットボトルキャップリサイクル活動
- ・尿検査、歯科検診(年1回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・園庭開放(毎週火曜日実施)
- ・地域公民館内のごみ拾い(年2回実施)
- ・地域老人クラブとの交流(年2回実施)
- ・デイサービスセンター信愛会、皇寿園との交流(年2回実施)
- ・火の用心呼びかけ活動
- ・ボランティア・実習生・職場体験受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・法人内イベント参加
- ・職員健康診断(全員年1回)
- ・職員旅行(23名参加、3コースに分かれて実施)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・地域のごみ拾い(年1回実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員研修(接遇マナー)	法人内	1名	6/15	新任保育士研修	法人内	1名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	6/19	体作り研修	〃	1名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	6/21	全体研修会	〃	4名
4/21	新人正規職員視察研修	〃	1名	6/25	保育環境講座	〃	10名
5/17～19	施設長研修	〃	1名	6/29	赤十字幼児安全法講習	〃	1名
5/26	給食研修会	園外	1名	7/5～7	乳児保育研修	〃	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	7/10	主任保育士研修	法人内	1名
6/7	新規採用者研修	〃	1名	7/20	食中毒研修	園外	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/23	全体研修会	法人内	20名	11/6	一般研修	法人内	1名
7/28	第三者評価研修	園外	1名	11/13	主任視察研修	〃	1名
8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	11/15	乳幼児聴覚研修	園外	1名
8/7	キャリアアップ研修	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名
8/8	キャリアアップ研修	〃	1名	11/22	労災防止策(メンタルヘルス)研修	〃	2名
8/10	運動遊びの重要性	〃	1名	11/22	木育研修	園外	1名
8/17	楽しく続けられる健康づくり	〃	1名	11/27	苦情受付研修	〃	2名
8/16～17	幼児造形研修	〃	2名	11/29	ノロウイルス研修	〃	2名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	12/13	保育園づくり研修	〃	1名
8/24	食育アレルギー研修	園外	1名	12/15	乳幼児保育・障がい児保育研修	〃	1名
8/28～29	キャリアアップ研修	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修会	法人内	2名
8/29	発達支援研修	〃	1名	12/22	活かそう健診防ごう突然死	園外	1名
8/30	BCP研修会	〃	2名	12/26	キャリアアップ研修	園外	1名
9/5	活かそう健診防ごう突然死	〃	1名	1/19	備蓄食研修	〃	1名
9/6～7	乳児保育研修	〃	1名	1/26	メンタルヘルスセミナー	〃	1名
9/8	救命救急	〃	1名	2/3	睡眠障害研修	〃	1名
9/21	調理員研修	法人内	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	2名
9/27	木育研修	園外	1名	2/8	子育て支援研修	園外	1名
9/28	保育士部研修会	〃	1名	2/14	会計経営支援セミナー	〃	1名
10/3	赤十字幼児安全法講習	〃	1名	2/21	カリキュラム作成研修	〃	1名
10/19～20	保護者支援研修	園外	1名	2/21・22・27	キャリアアップ研修	〃	1名
10/25	木育研修	〃	1名	2/28・3/1・8	キャリアアップ研修	〃	1名
11/2	男性職員(調理)研修	法人内	1名	3/3～4	新任保育士研修	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
佐土原高校～ボランティア	8/3～9	1名	ニチイ 子育て支援員研修実習	10/12～13	3名
宮崎学園短期大学～ボランティア	8/22～24	1名		11/16～17	3名
宮崎学園短期大学実習	11/6～18	1名	東大宮中学校体験学習	11/28～30	7名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 個人の尊厳を守る重要性について認識を深め、個人情報をきちんと管理しているか定期的に見直しをします 年度初めに利用者との個人面談を行い、園の方針、姿勢を伝え理解を得ます 虐待、身体拘束等を容認せず、身体に異常が見られるときは写真に残したり記録したりしておくなどして関係機関へ知らせます 防災訓練をマニュアル・計画に沿って実施し、実施後話し合いを行い、対策の見直し・変更がある時は全員に確認を行います 災害時の緊急連絡網の確認、及び連絡訓練を実際に行います 子どもたちが季節感や安らぎを感じられるような環境づくりをします 研修等に積極的に参加し、研修報告⇒実践⇒改善点をみつけます 施設の現状や課題を明らかにして、質の向上を図ります 	<ol style="list-style-type: none"> 対応、取扱いに関する園内での周知、教育を定期的に行った保護者が保育園に来て携帯で写真を撮ってラインで複数の人に送っている事もあったので、保護者と話をし止めてもらうよう理解を得る 保護者、担任、園長(主任)を交えて面談を行った 気になる点についてもじっくりと話をすることが出来た 保護者からもなかなか担任とゆっくり話す機会がなかったのでよかったと言われた 着替えなどの際は、身体に傷、アザ等ないか確認を行う また毎日同じ服を着ている子どもはチェックしておく 毎月、防災訓練を行った 慣れがでてこないような色々な場合を想定して実施する 反省、見直し、改善をしていく 緊急連絡網は新入園児が入る度に書き換え抜けのないようにする 対策、備品が不十分なのでさらに改善していくことが必要 各部屋に季節のものを飾ったり、コーナーを作ってくつろげるような場を心がけた また、貸出しの絵本も、季節で入れ替えるなど、季節感を大切にしたい 保育環境講座に研修に参加してそれをもとに園内研修を行った 実践してどうであったか問題・改善点を見つけていく 問題、改善点がみつかった場合はそのままにせず、対策を考え実行した まだ対策が不十分なものもあるのでさらに試行錯誤して質をあげていくようにしたい

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域内で情報をやりとりできるシステム(電話連絡網やグループメールなど)を構築します 2. 地域の合同訓練に参加したり、近隣の災害避難所として受け入れる体制を整えます 3. 園庭開放の案内を行い充実させ気軽に利用してもらえるようにし、子育てサロン(支援、相談の場)へと繋げていきます 4. 地域のイベントや活動に積極的に参加します 5. ペットボトルキャップ回収を通して、子どもと共にエコ活動に取り組みます 6. 施設で開催する行事等へ利用者のみならず、地域の人々への参加を呼び掛けます 7. 地域の特色を生かした琉球舞踊や、伝承遊びを教えてもらい地域とつながりを持ちます 8. 地域の独居高齢者を把握し定期的に声掛け、見守りを行ったり、園に招待し交流を図ります 9. 引き続き毎月、園便り、給食だよりを地域のスーパー掲示板へ掲示します 10. 定期的に行事、園での取り組みがわかる内容の情報誌(チラシ)を作り、地域の郵便局・銀行などに置かせてもらい波島保育園をアピールしていきます 11. 年に数回、波島公民館のごみ拾いをします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域と連携をとり地域の災害、不審者、事故、緊急連絡等、地区長、派出所から園にも連絡してもらうよう連絡体制を作った地域の防災集会に参加した 地域の受け入れにも備えて対策を見直すとともに備蓄食等を補充していく。 2. 地域のご案内通信を年3回発行した 園での取り組みや園庭開放等をよびかけるが、反響はなく利用者は少ない 3. 地域にも呼びかけ一緒にエコ活動に取り組んだ 引き続き行っていく 4. 地域への通信で夏祭り等の参加を呼び掛けた幼児、卒園児のいる家庭等多数参加があった。 5. 地区の老人クラブとの交流を行った 双方楽しむ事が出来楽しい会になった もっと回数を増やしていく 6. 地域への通信で夏祭り等の参加を呼び掛けた幼児、卒園児のいる家庭等多数参加があった。 7. 地域へ向けた通信を年3回発行し地区の回覧板で回覧してもらった 発行回数を増やし内容も充実させていく 8. 地域との交流の場は増えているが、まだ取り組めることがあるのではと思う 9. 6月・12月に園児と職員でごみ拾いを行った
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年度初めに園の方針を全職員にプリントして伝え理念を意識し、理解し共有していきます 2. 職員会などを通して理念がずれないように確認し合い意識を高めます 3. 職員会、園内研修などを通して情報交換し合いそれぞれが自分の役割を意識し、お互いを認め合い協力し合っています 4. 誕生会、園外遠足など、調理士を交え交流を図るとともに、食の大切さを共有します 5. 法人内の保育園の見学、情報交換し合える機会をつくります 6. 研修に参加し、人間性と専門性の向上を図り自己に努めるようにします 7. 新人職員の育成として、悩みや疑問を相談しやすいように年齢の近い職員に指導に当たらせ、その職員の育成を中堅保育士が行い、さらに、みんなで支え合いフォローアップしていきます 8. 生活習慣を見直すためのパンフレットを作成して職員に配布します 9. 管理職や担当職員に諸制度について研修し制度を周知させます 10. 休暇の取得しやすい環境を構築します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理念、目標を意識、理解していない職員がいる 職員会ごとにみんなで読み合わせを行って理解していくようにする 2. リーダー会、毎月の職員会で現状報告、共有する担当だけの問題にせず、何かあれば皆で改善策を見つけ取り組んでいく 3. 調理員も保育士とともに子どもに関わり、一緒に交流を図りながら食育活動に取り組んだ 4. 同じ保育の仕方に取り組んでいる園と情報交換し向上に努めたかったが、まだ取り組めていない 機会を作っていきたい 5. いろいろな分野の研修に参加した 園内研修、職員会等で得た知識を皆で共有し保育に生かしていく 6. 若い職員は新人の育成をまかされ、さらに意欲がでて丁寧な面倒をみたり指導にあたった 中堅、リーダーはそれぞれの経験を生かして後輩の育成、指導にあたった 7. 健康づくりに役立つよう毎朝ラジオ体操を行った 調理員は参加が難しいので午後にも体操の時間を設けた 8. 生活習慣病対策、メンタルヘルス、後輩育成の為にコーチング研修等に参加する 必要に応じて面談を行ったり、勤務の状況を見直したりして残業のない働きやすい職場づくりを推進していった 9. 休みの希望を聞く 休む際は声をかけあってお互い様で気持ち良く休みがとれるよう雰囲気づくりをしていった

＜住吉中央保育園＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和32年3月8日 2) 利用定員 70名
- 3) 概要 旧住吉村社会福祉協議会の運営で住吉地区に最初に発足し、昭和32年旧住吉村の宮崎合併に伴い本会に寄付運営が移管された。老朽化等により、昭和58年11月26日日本船舶振興会の補助を受け、宮崎市住吉支所跡地に移転改築された夢のあるユニークな近代的設備である。樹木に囲まれた高台で環境に恵まれている。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を70名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 藤久保好子 主任保育士… 大野直人 保育士… 17名 調理員… 2名 その他… 2名
(内パート2名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 120 % ・年間入所率 116 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
	①	標準	44	46	46	46	46	46	47	47	47	47	47	
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		11
②	標準	24	27	27	26	26	26	26	26	25	25	25	26	309
	短時間	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	2	1	21
③	標準	4	5	5	6	6	6	6	8	8	8	8	9	79
	短時間													0
合計	標準	72	78	78	78	78	78	79	81	80	80	80	83	945
	短時間	2	2	2	3	3	3	3	3	4	3	3	1	32

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

- ・標準 1日平均 6名 (午後6時以降)
- ・午後7時迄 1日 平均 6名
- ・午後7時～8時 1日 平均1名

3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 396名

4) 障がい児保育事業 ・障がい児数 2名

5) 子育て支援事業

- ・実施日数 年間16日実施
- ・利用者数 年間延利用者数 110名
- * 月1回のニコニコ広場～11回実施 * 招待交流～4回実施(こいのぼり運動会、人形劇夕涼み会、にこにこ運動会)
- ・園庭開放 50名位 (毎週月・木・土実施)

6) 学童保育事業 ・年間延利用者数 1,123名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 1名 2) 退所理由 ・母親育児休業(1歳以降) 1名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年6月7日、7月12日、12月15日
- 2) 宮崎市指導監査 平成29年7月20日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	656,000 円	延長保育促進事業補助金	339,567 円
一時預かり保育事業補助金	1,650,000 円	障がい児保育事業補助金	1,040,000 円
地域活動補助金(学童)	500,000 円		

7. 寄付金収入 保護者会 ハンガーラック 2台 88,560 円

8. 施設整備等に関する事項

- ・園内改修(廊下明り取り)
- ・職員室入口・窓工事
- ・遮熱テント購入
- ・厨房・ドア改修工事
- ・収納カウンター家具(3)
- ・テラスメッシュ日よけネット修理
- ・ユニット砂場設置替え
- ・スチームコンベクション買替え購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級式	園主催	園児・保護者	12/9	わくわくドキドキ発表会	園主催	園児・保護者・学童
4/12	春と遊ぼう・天神山散策交流	〃	園児	12/11	人形劇鑑賞(交流)	〃	園児・姉妹園・地域
4/19	いちご狩り	地域農園	〃	12/14	もちつき大会	〃	園児・保護者・地域の方
4/27	こいのぼり運動会	園主催	園児・地域の方	12/15	キッズキッチン	〃	園児
5/16	園児健康診断(5.10月)	〃	園児	1/18	コスモランド教室	〃	園児
5/24	歯科検診	〃	〃	1/22	保育参加週間(～26日)	〃	園児・保護者
5/26	花しょうぶ観賞	園主催	園児	2/2	豆まき交流	〃	園児・祖父母・地域の方
6/11	花しょうぶ観賞	園・保護者	保護者・職員	10/13	交通安全指導	〃	園児
6/22	大淀川学習館	園主催	園児	10/18	遊古館バスツアー	〃	〃
6/25	田植え体験(米穂夢参加)	地域主催	園児・保護者・地域の方	10/30	いもほり(招待)	園主催	園児・地域
7/6	住之江荘七夕交流会	施設主催	園児・入居者	11/4	米穂夢・収穫祭参加	地域主催	園児・保護者・地域の方
7/2	夕涼み会	園主催	園児・保護者・地域	11/11	親子遠足(市民の森)	園主催	園児・保護者・学童
7/6	プール開き	〃	園児	11/15	七五三参り	〃	園児
8/4	ダスキンわくわく広場	ダスキン	園児	11/16	ギョウ虫卵検査(6月・11月)	〃	園児
8/10	ソーメン流し	園主催	園児・学童・1年生	11/18	住吉文化祭参加	地域主催	園児・地域・保護者
8/18	焼肉パーティー	〃	園児・学童	11/20	みかん狩り	園主催	園児
8/26	保育参加・アユのつかみどり	園	園児・保護者・学童	2/9	「海幸・山幸」電車の旅交流	園主催	園児・姉妹園児
9/7	総合防災訓練	園主催	園児	2/19	宮崎空港探検・フローランテ	〃	園児
9/19	住之江荘スマイル訪問交流	施設主催	園児・入居者	3/9	お別れ会	〃	園児・卒園児保護者
9/21	レインボー慰問交流	〃	園児・入居者	3/24	卒園・修了式	〃	園児・保護者
9/21	お月見団子作り	園主催	園児	3/27	ゆっくり 歩こう会(動物園・西都原)	〃	園児・学童
10/1	住吉福祉まつり参加	地域主催	園児・保護者・地域	7月～9月	保護者面談	〃	全保護者
10/8	にこにこ運動会	園主催	園児・保護者・学童・地域				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会(保護者招待)・防災・防犯訓練、身体計測(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児 月3回実施)
- ・スポーツ教室(3.4.5歳児 月2回実施)
- ・ホームメディアデー(第3水曜日実施)
- ・スイミング(希望者 月2回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・遊びにいらっしやい! にこにこ広場(子育て支援 月1回実施)
- ・園庭開放(月・水・土実施)

3) 職員行事等

- ・全体職員会(月1回実施)
- ・リーダー会(月4～5回実施)
- ・ノー残業デー(第2水曜日)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育 ・保護者会役員会 ・ママ楽カラ弁の日 ・フッ化物洗口 ・エコ活動 ・砂場・植木・園舎内消毒

2) 地域貢献等行事

- ・地域交流 ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載) ・地域への保育士の派遣・施設の地域への提供

3) 職員行事等

- ・保育園イベントプロジェクトチーム活動(年9回実施)
- ・研修報告、法人内イベント参加

- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)

4) その他 ・保護者個別面談(7～8月実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員研修	法人内	1名	6/14	災害備蓄研修	園外	2名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	6/15	新任職員研修	〃	2名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	6/21	市保育会全体研修会	〃	14名
4/21	正規職員研修	〃	1名	6/27	赤十字幼児安全法	〃	2名
5/16	福祉の基礎研修	園外	1名	6/29～30	職場研修企画者養成研修	〃	1名
5/17～19	施設長研修	法人内	1名	7/8	運動会実技研修会	〃	2名
5/24	職場研修企画者養成研修	園外	1名	7/10	主任保育士研修	法人内	2名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	7/5～7	乳児保育担当者研修	園外	1名
5/26	調理担当職員研修	園外	1名	7/13	幼児部献立作成会	〃	4名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/19～20	キャリアパス研修	園外	1名	11/13	主任研修	法人内	1名
7/23	全体研修会(防災)	法人内	全職員	11/14	発達障がい児研修	園外	1名
7/28	第三者評価研修	園外	1名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
7/31～8/1	改定保育所保育指針	〃	1名	11/21	子育て支援員研修・実習	〃	2名
8/16～17	幼児教育造形研修会	〃	1名	11/22	エコ研修	〃	2名
8/17	楽しく続けられる健康づくり	〃	1名	11/22	労災防止策(メンタルヘルス)研修	法人内	1名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	11/28.29	キャリアパス研修	園外	1名
8/24	食育・アレルギー対応を考える	園外	2名	12/5	全体研修会	〃	16名
8/7	キャリアアップ研修・保護者支援・子育て支援	〃	1名	12/13	リーダー研修	〃	1名
8/28.29	幼児教育	〃	1名	12/15	アレルギー研修	〃	3名
9/5～6	子育て支援員研修・実習	〃	1名	12/20	BCP研修	法人内	2名
9/6～8	乳児保育担当者研修(経験者)	〃	1名	12/22	大豆生田先生	園外	3名
9/8	救命救急研修	〃	2名	12/26	幼児教育キャリアアップ	〃	1名
9/13～15	全国経営大会	〃	1名	1/19	備蓄研修Ⅱ	〃	2名
9/19～21	子育て支援員研修・実習	〃	1名	1/25	幼児部献立作成会	〃	2名
9/21	調理研修	法人内	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
9/27	青年部研修	園外	2名	2/8	子育て支援従事者セミナー	園外	1名
10/19～20	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名	2/21	カリキュラム作成	〃	2名
10/24	(新年度書類説明会)	〃	2名	2/21.22.27	障害児研修	〃	1名
10/25～27	保健衛生・安全対策研修会	〃	1名	2/21.22.23	保護者支援・子育て支援	〃	1名
10/30	子育て支援員研修・実習	〃	1名	2/23	保育事業大会	〃	2名
10/31～11/2	幼児教育担当者研修	〃	1名	2/28～3/1.8	障害児研修	〃	1名
11/2	男性職員研修	法人内	2名	3/6.7.12	障害児研修	〃	1名
11/6	一般研修	〃	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎中央支援学校高等部2年生職場体験	6/12～23	2名	宮崎県子育て支援研修・実習	10/1～13.11/8.9	5名
住吉中学校2年生職場体験	7/5～7	10名	住吉小学校4年生	11/8	37名
宮崎医療管理専門学校1年ボランティア	7/31～8/2	1名	日章学園中学校職場体験	11/21.22	9名
宮崎北高等学校ボランティア	8/10	1名	宮崎医療管理専門学校 実習	2/19～3/2	1名
九州保健福祉大学総合医療福祉専門学校2年生	8/29～31	4名	宮崎学園短期大学1年生 実習	2/19～3/3	2名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> キャリアに応じた研修プログラムを策定し、プログラムにそって研修に参加します 積極的に研修に参加し、専門性、技術の向上に努めます 正しい倫理観をもち、人権を尊重する、福祉に携わる仕事の重要性について認識を深めます 一人ひとりが再度、基本理念や保育方針・園の方針を十分理解します 日頃の保育を見直し、再確認していきます 第三者評価を受診します 子ども達が安全に安心して生活できるよう、保育環境を定期的に見直し、よりよい環境を整えます ヒヤリハットを徹底し、事故防止に努めます 子ども達といっしょに、野菜づくり(食育)花づくり(花育)に取り組み花いっぱい心地よい環境をつくります 担当者だけでなく、ひとり一人がこまめに、施設・遊具の点検を行い、状況・情報を共有し、安全第一に努めます 現在の施設・備品で、利用者にとって、より安全性の高いものであれば、整備・買い換えていきます(職員室・以上児保育室・調理室他順次改修していきます) 	<ol style="list-style-type: none"> 研修プログラムの策定がまだ不十分で、今後の課題となるが、できる限りの研修にはキャリアに応じて参加できた 一人一人の認識が重要で、今後も継続して取り組む まだ、十分理解できていない人もいて、全員の周知・理解に向け取り組む 日々の保育の中で気づいたことは伝え、見直すようになってきた 本年第三者評価の受診は実施できなかった 日頃より点検・気づき等で安全な保育環境が整っているため大きなケガもほとんどなく、事故防止に努めることができた 食育・花育に子どもたちとともに取りくめたが、年長児とはさらにすすめたい 毎月2名で点検を行い報告 安全第一が実施できた 使用年数がたち故障しやすいものは買い替えたり、整備・補修してより安全な環境用具器具を整えた 今後も順次取り組んでいく

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園の様子や取り組みがわかるように、ホームページを上手に活用発信していきます 2. 地域の回覧板で、園だよりや活動の様子等を知らせ、園行事への参加の呼びかけや、お誘いを積極的に行います 3. 地域機関・民生委員との連携をはかりながら、困っている人・困りごと等の情報を得られるように努めます 4. 障がい児の受け入れや育児相談、課題の多い家庭の支援や援助を積極的に行います 5. 保育園に対して、地域の人がどういう事を望み、期待しているか、地域行事や自治会の集まりに参加し情報等を得ます 6. 他の福祉施設や児童館、学校などと連携をはかり、情報交換を行っていきます 7. より園庭開放、“にこにこ広場”を充実させ、より多くの人に活用してもらえよう工夫し取り組みます 8. 地域行事等で施設や園庭、遊具等、地域で活用してもらえよう発信し提供します 9. 出前保育や職員(人材)派遣等取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まだまだ上手に活用できてないところがあるので、しっかり取り組んでいく 2. 回覧版での発信が不十分だったが、園行事へのお誘いはでき多くの方に参加してもらえた 3. 今後もしっかり連携していく 4. 障害児の受け入れ、家庭支援は個別面談等通してできているがより積極的に細やかに取り組んでいく 5. 地域の行事等には積極的に参加でき連携を図ることができた 6. 他施設・学校とも、必要な情報交換はできた 7. 随分て定着してきて、遊びに来られた親子にも喜んでもらっている 今後も継続していく 8. 住之江荘のみなさんにステージを提供し、コーラスを発表してもらうことができた 9. 保育士2名を公民館に派遣し、2回出前保育を実施できた
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 初任者のための専任、育成担当者を配置しフォローアップしていきます 2. 人間関係を良好にし、仕事をいっしょに楽しめるような雰囲気づくりやコミュニケーションスキルを身につけていきます 3. 仕事と生活(家庭)の両立に配慮した取り組み(休暇取得・勤務体制)を考えます 4. 定期的な職員会・リーダー会で経営理念を確認、周知徹底していきます 5. 福社会の一員として自覚と誇りをもち、職務を遂行します 6. 利用者の人権と最善の利益を尊重し守っていけるように努めます 7. 更なる報告・連絡・相談の徹底を図ります 8. 気づいた事、ふと思った事を口に出して伝え合い小さなリスクのうちに事故防止します 9. 自分の意見や思いを言い合える環境づくり、協力し支え合う仲間づくりを進めます 10 園内研修では、学びたいテーマを挙げ全体で又グループで取り組みます 11 キャリアに応じた適切な研修の機会を積極的に設けます 12 個別研修計画を作成し管理していきます 13 体調やメンタル面で相談しやすいお互いを気遣い声かけ合う職場環境づくりに取り組みます 14 出来るだけ持ち帰りの仕事を無くすようにし睡眠・余暇・家族との時間を増やします 15 日々朝のラジオ体操第一・3時前のラジオ体操第二で腰痛防止と健康づくりに努めます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新任者いなかったが、2年目の職員に対して担当者がフォローアップできた 2. いろいろあっても言いたいことを言いつつ、お互いを助け合う雰囲気はできているので今後ともより良い方へと取り組んでいく 3. 年休取得率は、よくお互い助け合う関係ができている 4. 毎週月曜日にリーダー会実施 経営理念等の周知徹底は不十分で今後の課題 5. 福社会の一員としてという自覚は全職員持ち、取り組めるようになった より意識を高く持っていけるようにしていく 6. ずいぶん徹底してきたが、これで“よし”ではなく、更なる努力・徹底で継続していく 7. 8. 9. 各々立場・職務で意見が言い合える雰囲気ができてきた 10. 園内研修の取り組みは、まだ準備段階で取り組めていない 今後実施していく 11. 各々に応じた研修参加は実施できた 12. ある程度は実行できたが、30年度はしっかり実施していく 13. 職員同士お互い気遣い、声かけあう環境づくりは実行できた 14. 一人担任(特に年長クラス)への配慮はある程度(協力体制)できたが、全クラスの広げて実施していく 15. しっかり取り組み、日課となって実施した 今後も継続

＜ 広原保育園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和38年11月1日 2) 利用定員 60名

3) 概要

住吉地区の西部に位置する農村地帯、少子化のため平成4年に定員45名となる。職員共通理解のもと地域に根ざし子育て支援センターとして努力する。恵まれた自然の中で体力づくりを行い、地域の人々との交流を通して思いやり感謝の気持ちを育てる。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を60名とする。老朽化に伴い平成27年8月改築。

2. 職員に関する事項

施設長… 廣瀬久美子 主任保育士… 市坪貴代 保育士… 13名 調理員… 2名 その他… 3名
(内パート 2名)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 120 % ・年間入所率 115 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	32	32	35	35	36	37	37	37	36	36	38	38	429
	短時間	4	5	3	3	2	1	1	1	2	3	1	1	27
②	標準	24	27	25	25	25	25	25	24	24	24	24	24	296
	短時間	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
③	標準	2	3	4	4	5	5	5	6	6	8	8	8	64
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	標準	58	62	64	64	66	67	67	67	66	68	70	70	789
	短時間	5	5	4	4	3	2	2	2	3	4	2	2	38

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均1名(午後6時以降) ・短時間 1日平均0.2名(午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 56名

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 ・年間延退所者数 2名

2) 退所理由 ・退職 1名 ・引っ越し 1名

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成29年6月6日、7月6日、12月7日

2) 宮崎市指導監査 平成29年7月25日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	576,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,507,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

・防虫対策工事 ・放送設備一式購入 ・逆浸透膜冷水器ひやりん購入
・テーブルセット購入 ・かんたんメッシュテント一式購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級おめでとう会(親子遠足)	園主催	園児・保護者	4/24	交通安全教室	園主催	園児・指導員

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/27	いちご狩り	地域	4.5歳児	12/15	餅つき	園主催	園児
5/2	いこいの家こいのぼり運動会	〃	4.5歳児・利用者	12/16	チャリティーお茶会	ユニセフ	5歳児・保護者
6/3	ふれあい保育参加日	園主催	園児・保護者	12/21	クリスマス誕生会	園主催	園児・保護者
6/29	プール開き	〃	園児	1/16	いこいの家訪問お茶会	地域	4・5歳児・利用者
7/7	たなばた会	〃	〃	1/17	キッズ・キッチン	NPO	5歳児
7/26	一年生交流会	〃	園児・卒園児	1/22～	ふれあい保育参加週間	園主催	園児・保護者
8/31	プール納め	〃	園児	1/30	コスモランド教室	科学技術館	5歳児
9/5	いこいの家敬老会	地域	4.5歳児・利用者	2/1	自衛消防訓練	園主催	園児・職員
10/7	にこにこ・わくわく運動会	園主催	園児・保護者	2/2	豆まき	〃	園児
10/25	祖父母交流(西都原)	〃	園児・祖父母	2/9	海幸山幸列車の旅(姉妹園交流)	〃	5歳児・姉妹園
10/30	芋ほり	園主催	5歳児	2/28	記念撮影	〃	園児
11/3	広原神社例大祭	地域	5歳児・保護者	3/1	ひなまつり誕生会	園主催	園児・保護者
11/7	青島への旅(住吉東保育園)	園主催	5歳児・姉妹園	3/2	お別れ遠足(フェニックス自然動物園)	〃	園児
11/18	住吉地区文化祭	地域	5歳児・保護者	3/17	卒園・修了式	〃	園児・保護者
12/2	みんなの発表会	園主催	園児・保護者	3/23	ありがとう会	〃	園児・職員
12/12	人形劇鑑賞(住吉中央保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・保護者参加の誕生会(食事提供) (月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(2・3・4・5歳児 月2回実施)
- ・スイミング(3・4・5歳児希望者 7・8月を除く月1～2回実施)
- ・運動遊び(2.3.4.5歳児 月4回実施)
- ・お茶会(5歳児 月1回実施)
- ・防災訓練、身体計測、お弁当の日(月1回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会議、給食検討会、遊具安全点検、お茶会参加(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)
- ・リーダー会(月1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断、蟻虫検査(年2回実施)
- ・歯科検診、尿検査(年1回実施)
- ・園外保育
- ・クッキング(年3回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・日章学園との合同防災訓練(年1回実施)
- ・施設訪問(年5回実施)
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・健康診断(年1回実施)
- ・食育野菜作り、美化活動(花植え・清掃)(通年実施)
- ・職員旅行(年1回実施)
- ・法人内イベント参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新人研修	法人内	1名	6/21	保育指針保育会全体研修	園外	8名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	6/22	コミュニケーション研修	〃	1名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	6/25	保育環境講座	〃	2名
4/24	園の基本方針・理念について	園内	10名	7/8	運動会実技研修会	〃	2名
5/17～19	施設長研修	法人内	1名	7/10	主任保育士研修	法人内	1名
5/26	管理監督者研修	〃	2名	7/12	記録技術基礎研修	園外	1名
5/26	給食研修会	園外	1名	7/23	全体研修「災害でおこること」	法人内	15名
6/7	コミュニケーション研修	〃	1名	7/28	第三者評価研修	園外	1名
6/14	災害時における備蓄食研修	〃	1名	8/2	メンタルヘルス研修	園外	1名
6/15	保育会新任研修	〃	1名	8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	園外	2名
6/19	第一回専門性指導力向上研修	〃	1名	8/7～8	第一回キャリアアップ研修	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
8/16~17	宮崎県幼児教育造形研修	園外	1名	11/22	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/17	健康づくり研修	〃	1名	11/27	福祉サービス苦情解決セミナー	園外	1名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	12/5	保育会全体研修会	〃	12名
8/24	第一回保育士部食育アレルギー研修	園外	1名	12/13	リーダーシップ開発研修2	〃	1名
8/24	保護者支援・子育て支援について	園内	10名	12/14	メンタルヘルス研修	〃	1名
8/24~25	キャリアアップ研修	園外	1名	12/15	アレルギー研修	〃	1名
8/25	幼児運動遊び研修	〃	1名	12/15	アレルギーについて	園内	9名
8/28~29	キャリアアップ研修	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修会	法人内	1名
9/5	保育士部ハンドブック作成研修	園外	1名	12/21	子どもの育ちを支える運動in九州ブロック	園外	1名
9/21	調理員研修	法人内	1名	12/26	幼児教育キャリアアップ研修	〃	1名
9/28	保育士部研修	園外	1名	1/11	幼児教育について	園内	8名
10/19~20	第二回キャリアアップ研修	〃	1名	2/2	アングーマネジメント研修	園外	1名
10/31	造形遊びについて	園内	9名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
11/2	男性職員研修	法人内	1名	2/12	第11回保育環境講座	園外	4名
11/6	一般研修	〃	1名	2/21・22・27	障がい児保育キャリアアップ研修	〃	1名
11/13	主任視察研修	〃	1名	2/23	宮崎県保育事業研究大会	〃	1名
11/14	発達障がい研修	園外	1名	3/3~4	新任保育士研修会	〃	1名
11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名	3/13	保育環境について	園内	10名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
住吉中学校	7/5~7	4名	ニチイ学館	10/11~12	3名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/29~31	4名	宮崎工業高等学校	10/17~19	1名
宮崎学園短期大学	9/11~13	1名	宮崎学園短期大学	11/4~17	1名
宮崎医療管理専門学校	10/10~20	1名	宮崎学園短期大学	2/19~3/3	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 第三者評価のガイドラインを知り、理解します 第三者による評価を受け、改善点を明らかにし改善します 研修に積極的に参加し、情報共有できるよう研修報告会を行います 研修情報をホームページ等で情報収集をします 少人数等での意見交換行い、園内研修の充実を図ります 子どもの姿(成長・発達)に応じて、家具の配置や玩具など工夫し、寄り添い落ち着ける空間づくりをします 定期的な園内外の安全点検・整備・清掃消毒を行います 草花や野菜を育て収穫し、自然に触れられる環境づくりをします 年間計画・避難ルート・役割分担を再確認し、意思疎通を図ります 日章学園との合同避難訓練の計画実行し、災害時のマニュアルの見直しをします 非常持ち出し備品・防災用品の備蓄管理をします 	<ol style="list-style-type: none"> ガイドラインについては、知ることが出来た 機会が無く、次年度への持ち越しとなる キャリアアップ研修を中心に積極的に参加し、報告会や意見交換会等を行い、情報を共有出来た 状況把握し参加したが受講者が偏ってしまったのが反省点である 意見交換は出来たが、コンスタントに行う工夫が今後の課題 テーブル等を購入し環境を整えることは出来たが、年齢・発達に応じての玩具の提供の仕方を工夫していきたい 気を配っていた為、大きな事故は無かった 草花や野菜を種や苗から育て、観察する事で自然に親しみ、成長する喜びを共有することが出来た 避難ルートや役割分担等、再確認や見直しは出来た マニュアルの見直しは行ったのだが、合同避難訓練は雨の為中止になった 今後補充を増やし、全職員に周知していきたい

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 随時、子育ての悩み相談を受け、子育て支援の充実化を図ります 2. 近隣の施設の方々を招いて、子ども達と関わる時間を設けます 3. 特別保育やアレルギー対応など、保護者のニーズにあった保育の対応をします 4. 地域の方々に散歩の時など声を掛け、コミュニケーションを図ります 5. 園児を交えた園周辺のゴミ拾い活動を行います 6. 地域の方の避難場所として活用してもらおうよう周知します 7. 地域の方々をお茶会に招待します 8. 園の開放日を設けます 9. 園の取り組みや特色を記したお便りを、いこいの家や産院等に提示してもらいます 10. 地域行事の際、取り組みや現状をアピールします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て支援は再度検討する 2. 保育園側は触れ合う機会が持てたが、施設側は訪問して欲しいとの要望があった 3. 保護者に寄り添った対応が出来た 4. コミュニケーションが図れた 5. エコキッズ探検隊の取り組みでゴミ拾いを行い、地域と交流出来る場が広がった 6. 口頭ではお伝えしたが、対策を考える 7. 招待したが参加者がおらず、出向く形のお茶会となった 8. 特定の開放日は設けなかった 9. ご案内PRのお便りは提示したが、提示する場所等や内容は検討が必要である 10. 園独特の取り組み等は、アピールが必要
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園の理念方針を職員会等で読み合わせし、内容を再確認します 2. 理念方針等を書面化し、職員の見やすい位置に掲示します 3. 園長主任と定期的なリーダー会を行い、リーダーとしての意識付けを行います 4. リーダー研修等を受講し、専門性を高めます 5. 行事等の仕事を任せ、計画、実行、反省を重ねることにより、リーダーとしての自信を持たせます 6. 法人内のイベントや研修に積極的に参加し、コミュニケーションを図ります 7. 報、連、相の大切さを常に話し、連絡ノートの活用も徹底します 8. 職員同士が話しのできる憩いの時間をつくり、コミュニケーションを図ります 9. 実習生、職場体験等の受け入れを積極的に行います 10. 福祉の仕事のやりがい、魅力について理解促進を図ります 11. 休みを取りやすい雰囲気づくりを心掛け、お互い支え合う働きやすい職場づくりに努めます 12. 体を動かす時間をつくります 13. 身体を休める空間を確保します 14. 4S（整理・整頓・清潔・清掃）の徹底を図り、職場内環境を整えます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内容は確認したが、理解出来たのかは不確かである 2. 書面化して掲示した 3. 定期的にリーダー会を行う事で、意識は高まった 4. キャリアアップ研修受講等を通し、園全体の保育士の質の向上につながってきている 5. 徐々に仕事を任せる事で、自信につながってきている今後も体験を重ねる事でより自信をつけていって欲しい 6. イベントや研修参加後、職員間や保護者とのコミュニケーション能力は高まっているように感じる 7. 連絡ノートにサインをすることで、全職員に周知でき、報、連、相も以前よりスムーズになった 8. 憩いの時間がなかなか取れない時期もあった為、時間の使い方を再度検討する必要がある 9. 幅広い年齢層の受け入れが出来た 今後も続けていきたい 10. 若い職員等を中心に話し合いを持ち、今後につなげる 11. 日頃から何でも話せる環境作りに心掛け、出来るだけ希望に添えるように努めたい 12. ラジオ体操の時間を設けた事で、体を動かす時間が持てた 13. 休憩時間を交代でとれる様な、時間の使い方を工夫する 14. 園の外の清掃、玩具の消毒等、常に目を配り環境整備に努めた

＜ 住吉東保育園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和41年4月1日 2) 利用定員 100 名
3) 概要

地域住民の要望により、敷地が自発的に提供され、昭和41年4月定員60名で市が設置。昭和48年9月保育需要に伴い増築90名定員となる。宮崎市東北部に位置し、施設園芸広がる豊かな自然に恵まれ、地域の人々に支えられながら幅広い保育内容を実施している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。園舎の老朽化に伴い、平成20年5月に移転新築となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を100名とする。

2. 職員に関する事項

施設長… 吉里元子 主任保育士… 日高規子 保育士… 20名 調理員… 3名 その他… 3名
(内パート 4名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 121 % ・年間入所率 116 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	60	62	62	62	62	63	63	62	62	62	63	62	745
	短時間	2	3	3	3	3	2	2	3	3	3	2	3	32
②	標準	38	39	40	40	39	39	39	38	38	38	38	38	464
	短時間		3	2	2	3	3	3	4	4	4	4	4	36
③	標準	7	7	7	7	8	8	9	9	9	10	12	12	105
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
合計	標準	105	108	109	109	109	110	111	109	109	110	113	112	1,314
	短時間	3	7	6	6	7	6	6	8	8	8	7	9	81

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 2名(午後6時以降) ・短時間1日平均0.1名(午前8時前・午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 220 名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 3名 2) 退所理由 ・転園 3名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年6月6日、7月12日、12月7日
2) 宮崎市指導監査 平成29年7月18日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	780,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,507,000 円	障がい児保育事業補助金	80,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・グラビノーバ 2台購入 ・ノートパソコン購入 ・楠テーブル 購入
- ・エアコン分解清掃 ・排水管クリーニング

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園 進級おめでとう会	園主催	全園児 保護者	6/12	食育活動(ピーマンちぎり体験)	地域農家	以上児・JA
5/20	親子ふれあい遠足	〃	全園児 保護者	6/17	親子ふれあい参観日	園主催	全園児 保護者

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
6/22	科学技術館見学	科学技術館	年長児	12/20	クリスマス会	園主催	2～5歳児
7/7	七夕交流	コーポ住吉荘	〃	2/1	豆まき交流会(すみよし)	〃	2～5歳児
7/8	夏のお楽しみ会	園主催	全園児 保護者	2/1	豆まき交流会(コーポ住吉荘)	コーポ住吉荘	入居者・年中児
9/12	敬老交流会	〃	全園児 祖父母	2/3	春まつり「発表会」	園主催	全園児・保護者
10/18	空港探検ツアー	〃	年長児	2/6.13	キッズキッチン	ベジフルバスケット	年長児
11/7	宮崎大好き活動「青島の旅」	〃	広原園児・年長児	2/9	宮崎大好き活動「海幸山幸列車の旅」	園主催	姉妹園児・年長児
11/15	宮崎大好き活動「西都原」	〃	以上児	3/2	ひなまつり交流(コーポ住吉)	〃	2～5歳児
12/2	親子ふれあい参観日	〃	全園児・保護者	3/5	お別れ遠足	〃	3～5歳児
12/8	ティーパーティ(試食会)	園主催	保護者	3/13	お別れ会	〃	2～5歳児
12/15	もちつき交流会(すみよし)	〃	全園児・利用者他	3/17	卒園・修了式	〃	全園児・保護者

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、防災訓練、身体測定、お弁当の日(月1回実施)
- ・和太鼓(4・5歳児)、英語(3・4・5歳児)(月1～2回実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(4・5歳児希望者)(月2回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会議(月1～2回実施)
- ・給食会議(月1回実施)
- ・遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回)
- ・ぎょう虫、尿検査、歯牙検診(年1回)
- ・園外保育
- ・エコ活動
- ・硬筆指導(1月～3月水曜日実施)
- ・クッキング(春・夏・秋・冬)
- ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・読み聞かせ、食育活動、宮崎大好き活動(春・夏・秋・冬)

2) 地域貢献等行事

- ・地域・老人ホームとの交流(上記実施状況に記載)
- ・育児支援(地域活動)、地域支援… 気になる家庭を地域と連携して守る等
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回)
- ・法人内イベント参加
- ・園内レクレーション(懇親会含む)(年7回実施)
- ・職員旅行(17名参加)
- ・自主研修
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員研修	法人内	1名	7/19～21	九州保育三団体研究大会	園外	2名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	7/23	全体研修会	法人内	19名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	園外	1名
4/28	要配慮者利用施設の管理に対する緊急説明会	園外	2名	8/3	OJTスキル基礎研修	〃	1名
5/12	新人研修職員接遇研修	〃	1名	8/7～8	キャリアアップ研修	〃	1名
5/17～19	施設長研修	法人内	1名	8/21	幼児教育研究協議会	〃	2名
5/22	施設長部研修	園外	1名	8/23	施設長勉強会	法人内	1名
5/24.26	子ども環境サミット	〃	2名	8/23～25	乳児保育担当研修会	園外	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	8/28～29	キャリアパス研修	〃	2名
5/30	コミュニケーション基礎研修	園外	1名	8/30	メンタルヘルス研修会	法人内	1名
6/1～2	障がい研修会	〃	1名	9/12～13	保育の技術説明会	園外	1名
6/15	新任研修会	〃	1名	9/14	OJTスキル実践研修 I	〃	1名
7/10	主任保育士研修会	〃	1名	9/21	調理員研修	法人内	1名
7/12	記録技術基礎大会	〃	1名	9/28	保育所保育指針保育実践を考える	園外	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
10/19～20	キャリアアップ研修	園外	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
10/25～27	保健衛生・安全対策研修	〃	3名	12/26	キャリアアップ研修	園外	3名
11/2	男性職員研修会	法人内	2名	1/11	工作・あそび研修	〃	1名
11/6	一般研修会	〃	1名	1/11	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
11/13	主任視察研修	〃	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
11/14	発達障害研修会	園外	1名	2/8	管理者の為のストレスマネジメント研修	園外	1名
11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名	2/21～22	キャリアアップ研修障がい児	〃	1名
11/21～22	新時代の保育実践	園外	1名	3/3～4	新人研修会	〃	2名
11/22	労災防止策(メンタルヘルス)研修	法人内	1名	3/6～7.12	障がい研修会	〃	1名
12/1	記録技術応用研修会	園外	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
住吉中学校職場体験	7/5～7/7	6名	宮崎医療管理専門学校	10/10～20	1名
宮崎医療管理専門学校	7/24～7/27	1名	実務研修	11月9日	1名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/29～31	4名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 職員の経験・得意分野に応じた研修を選択し参加を促します 園内研修・法人内研修・園外研修にも積極的に参加し学びの体制作りをします 専門研修はじめ人間力向上の研修に参加する 宮崎活動を通し四季の良さ、伝統行事を伝えます 発達年齢を捉え、思いやりのある優しい心を育むため異年齢保育の良さを更に追求します 保護者参加型の行事を行います 年間計画をたて月1回の訓練を行います 救護施設「すみよし」との合同防災訓練を年1回行います 救急法・不審者対策訓練を行います 保育園の質の向上と保育の質の向上を目指すための勉強会を行います 個人情報についての勉強会を行う 感染情報収集後、情報提供し迅速な対応対策を取ります 	<ol style="list-style-type: none"> 職員の受け持ちクラスや学びたい研修に参加させることができた 今後も研修情報等全職員に回覧し、参加意欲や興味を持たせていく キャリアアップ研修に参加し、専門分野の向上を図った 研修後生かされてない部分もあるので自分の役割や、何が必要か考え今後に生かすかが課題 姉妹園との交流や遠足等を通じて宮崎の良さを伝えられたが、まだ良いところがあるので色々な場所に行き伝えていきたい 担当制や異年齢保育を取り入れ、子どもの気持ちに寄り添う保育を行った 担任以外の関わり方の統一化が今後の課題 親子のふれあいを主とし、親子で楽しく参加できる内容で行った行事に不参加の保護者の対応が今後の課題 毎月の防災訓練は、計画をたておこなえた 今後BCP策定委員会を中心に、防災について再確認して災害対策の充実を図る すみよしとの合同避難訓練も、地域消防団の参加協力もありスムーズに訓練ができ、避難経路の再確認もできた 園内研修をも取り入れたが、職員の人数や行事等でできないこともあった できるだけ参加できるような時間配分や体制づくり が課題 個人情報については、他言しない事を伝える 今後も職員会・リーダー会等で情報漏えいがどのような事になるか等知らせていく 感染症発生の場合、速やかに保護者に情報提供を行った引き続き消毒等徹底し感染予防に努める

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域交流レクリエーションの場として活用します 2. 行事後の園内解放をします 3. 地域の子育て悩み相談を受ける体制づくりをします 4. 悩み等の事例については職員会議を行い慎重に取り組みます 5. 地域の方々との触れ合いを大切にし、相談に応じます 6. 地域行事に参加します(夏祭り・地区文化祭・住吉神社例祭・すみよしレクリエーション) 7. 近隣の小学校行事に参加し、交流をします 8. 地域の健康生活を考える地域ケア会議に参加し、保護者支援に努めます 9. 地域住民と気持ち良い挨拶を徹底します 10. 地域住民の困り感について手助けします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. すみよしの行事では場所の提供をし交流を行っている 今後も継続し地域交流をしていく 2. 行事後、園の開放を行い親子ふれあいの時間を設けた 3. 見学に来られた方や、卒園児の保護者の悩み相談を行う 相談内容によっては、各機関へつなげる体制づくりを継続する 4. 保護者の悩み相談、職員会議等で情報共有したが、職員会に出席していない職員に伝わっていないこともあるので、確実に伝える事が課題 5. 日頃から挨拶を交わすなどコミュニケーションをとっている 6. 地域の祭り等で和太鼓を披露 今後も地域の方に笑顔と感動を届けていきたい 7. 小学校見学や卒園児を園に招待し、年長児に期待と喜びを持たせた 今後も継続する 8. 地域ケア会議で子ども達が健やかに育つ為の話し合いに参加する 話し合いの結果を元に住吉地区の子どもの育ちを見守っていく 9. 近隣の方の困り感については、手助けの要請があれば、速やかにすみよしとの連携のもと対応を今後も心がける 10.
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員会・リーダー会・クラス別会議を行い気持ちを共有します 2. 国の動向等、知り得た情報を的確に知らせます 3. 情報誌の定期購入し新鮮な情報を発信します 4. 健康診断を行い、職員の健康状態を把握し早期治療をすすめます 5. 心身ともに健康で楽しく仕事にやりがいを感じるよう年休取得し易い人員配置を行います 6. 職員健康維持のため体操時間をもうけます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. クラスの困り感、悩み等伝達が必要な事項は、連絡し共有できるようにしている 内容その日の体制に応じてリーダー会職員会を行い、情報共有をいま以上に計るようになる 2. 得た情報は回覧し知らせていた しかし回覧がうまくいかないこともあった 3. 今後は迅速に回覧する方法を考え実行する 4. 年1度の健康診断で健康状態を把握し、結果によっては早期受診を進めてきた その後職員の受信後の健康状態を気にかけて声掛けなど心がける 5. 年休取得をするよう話していたが、なかなか取得できなかった 今後仕事の分担、役割を把握し協力のもと、年休がとれる体制づくりすることが課題 6. 体操の時間が中々設けられなかった 体操しやすい時間をみんなです話し合い無理のないように健康増進に努めたい

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
10/21	富吉っ子祭り	園・保護者	園児・保護者・卒園児・地域	1/23	キッズキッチン	NPO	5歳児
10/26	稲刈り	園主催	園児・地域・講師	1/26	コスモランド教室	園主催	〃
11/8	生目小わっしょい2年生祭り	小学校	5歳児	2/2	豆まき	園主催	園児
11/14	七五三詣り	園主催	3・4・5歳児・宮司	2/17	お別れ親子遠足	〃	園児・保護者
11/17	秋の遠足(みかん狩り) 姉妹園交流	園主催	4.5歳児	2/23	思い出の旅(生目地区一回り)	〃	5歳児
11/26	生目地区総合文化祭	地域	5歳児	3/2	ひなまつり会	〃	園児
12/2	楽しい発表会	園主催	園児・保護者・地域	3/6	海幸山幸の旅(姉妹園交流)	〃	5歳児・姉妹園
12/20	もちつき大会	〃	園児・祖父母・おやじの会	3/7	記念撮影	〃	園児
12/22	クリスマス会	〃	園児	3/17	卒園・修了式	〃	園児・保護者
1/9~12	保育参加週間	〃	保護者	3/28	お別れ会	〃	園児
1/10	自衛消防訓練	〃	園児・職員				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・お誕生会、身体計測、お弁当の日、防災訓練(月1回実施) ・文字のおけいこ(3ヶ月 月2回月曜日実施)
- ・英語で遊ぼう、和太鼓、お歌で遊ぼう、体育遊び(月2回実施) ・希望者スイミング(7・8月を除く月2回実施)

2) 職員行事

- ・職員会、遊具安全点検、給食検討会(月1回実施) ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育 ・クッキング教室、健康診断、蟻虫検査(年2回実施) ・歯科健診、尿検査(年1回実施)

2) 地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受け入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事

- ・職員健康診断(年1回実施) ・法人内イベント ・職員親睦会(年3回実施) ・職員旅行(年1回実施)
- ・地域ゴミ拾いボランティア ・保護者との交流会(年1回実施)
- ・地区祭り文化祭打ち合わせ会(年3回実施) ・法人内・園内・各種外研修(10項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
4/9	アレルギー研修	園内	12名	8/30	BCP策定委員会	法人内	1名
4/14	キャリアアップ研修	法人内	1名	9/15	OJT	園外	1名
4/19	出納職員勉強会	〃	2名	9/21	調理員研修	法人内	1名
4/25	県保連施設長研修	園外	1名	10/3	リズム研修	園外	1名
4/26	食育研修	園内	11名	10/19.20	保護者支援・子育て支援研修(キャリアアップ)	〃	1名
5/17~19	施設長視察研修	法人内	1名	11/2	男性保育士研修	法人内	2名
5/26	給食研修	園外	1名	11/6	一般研修	〃	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	11/13	主任視察研修	〃	1名
5/29	生目特別支援研修	園外	1名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
6/15	新任職員研修	〃	1名	11/22	労災防止研修	〃	1名
7/10	主任保育士研修	法人内	1名	12/5	保育所保育指針研修会	園外	11名
7/23	全体研修会	〃	16名	12/13	リーダーシップ開発研修	〃	1名
8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	園外	1名	12/15	アレルギー研修	〃	1名
8/3	幼保小連絡協議会	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
8/7.8	保護者支援・子育て支援研修(キャリアアップ)	〃	1名	12/26	幼児教育研修(キャリアアップ)	園外	1名
8/9	施設長研修(処遇改善Ⅱ)について	〃	1名	1/11	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
8/17	産業保健研修	〃	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
8/22	食中毒予防研修	園内	11名	2/21	保育カリキュラム研修	園外	2名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	2/23	県保育事業大会	〃	1名
8/24	食育・アレルギー対応を考える	園外	1名	2/28	障害児保育研修(キャリアアップ)	〃	1名
8/28.29	幼児教育研修(キャリアアップ)	〃	1名	3/1	障害児保育研修(キャリアアップ)	〃	1名
8/29	発達が気になる子の支援を考える	〃	2名	3/8	障害児保育研修(キャリアアップ)	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	1/25.26	3名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> コーナー遊びで使用する玩具の内容を充実させます(ソファ・鏡台・ままごとセット等) 防災設備に加え危険な場所や破損具合等を職員会等で報告、伝達の出来る時間を設けます 以上児クラスの食事形態を考え、無理なくスムーズに流れて行ける様なランチルームの使用方法を工夫します アレルギー対応を全職員に周知徹底し、無理無く進めていける様工夫し、記録を残します 個人面談を行う事で、家庭での様子を把握すると共に保護者と職員間の風通しを良くします アンケート等を出す事により保護者の要望を知り、何らかの対応をとります 年に数回は自己評価の記入を行い、その都度自分には何が不足していたのかを考えます 	<ol style="list-style-type: none"> 年齢に合ったソファや鏡台、椅子、玩具の購入し、コーナー遊びの内容の充実を図った 今後もコーナーの内容をより充実できるよう努めてきたいと思う 破損部分のある際は危険のないよう対応をし、職員間で伝達を行ったのだが、職員会での報告までには至らなかった 前半は各クラスにて正しい食事方法について知らせていく対応を図り、後半ランチルームを活用 年齢ごとクラスごとに食事をする事により、流れはスムーズになった アレルギー児の対応を職員間で把握し、記録も残すことが出来た 全家庭の個人面談を行うことができた 面談の内容を全職員へ伝達し共通理解することにより、保護者対応がスムーズになっていった 保護者参観の際にアンケートを配布し、保護者の要望を職員間で話し合い反省を次へ繋げるよう反省会も実施した 年に2回自己評価を行い、個々の反省をそれぞれに行うことができた
②	<ol style="list-style-type: none"> AEDが保育園に設置されている事を、地域の方にも知って頂き、もしもの時には利用して頂きます 月に1・2回の子育て支援を行い、親子への遊びの提供をします 親子一緒に参加出来る様な、地域清掃やボランティア等の取り組みを行います 地域にあるお店・交番・消防署・生目古墳群等の施設見学や体験を行います 	<ol style="list-style-type: none"> AED設置について園内研修を通して職員間で共通理解は図ったが、地域の方へ知らせるまでは至らなかった 日々保護者とのコミュニケーションの中で、子育てについて話や相談を受けているが、定期的な子育て支援まではできなかった 富吉っ子祭りの際に講師をお迎えして、パフォーマンスショーの企画を実施したが、親子一緒にできるような地域清掃まではできなかった きりん組の思い出の旅で、地域のお店や神社をめぐり、遊古館にて勾玉づくりを行った
③	<ol style="list-style-type: none"> なりたい自分の姿を明確にし、その姿を出し合う事で理想の職員像を再認識します 研修計画の中に、一人ひとりの研修目標を立て、その目標を達成する為の研修に参加します 日頃から、誰にでも相談出来る様な雰囲気作りを心掛け定期的に面談やアンケート等を実施します 職員でレクリエーションを実施し、良好な人間関係を築きます 	<ol style="list-style-type: none"> 自己評価を通じて、個々に何が不足しているか認識できたが、職員間で意見を出し合うまでには至らなかった 研修に定期的に参加していたものの、一人ひとりの目標達成に向けての取り組みまでは至らなかったため、それぞれの目標へ向けての研修参加計画をたてていきたい 面談を行った事で、個々の状況を把握し、問題解決へ導くことができた 職員旅行や食事会の時等、担当職員がゲームの企画を行い、職員間の親睦を図った

＜住吉南保育園＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和43年4月1日 2) 利用定員 100 名
3) 概要

住吉地区南部の子供の増加と交通事情による危険性もあり、地域の協力と援助により蓮ヶ池の一部を埋め立てて昭和43年4月宮崎市により設置した。障害児・乳児保育等幅広い保育需要の対応に努めている。平成15年4月より、宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。老朽化に伴い園舎の建替えを行い、平成17年9月に竣工する。平成18年4月、定員を60名より90名に変更する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 宮越純子 主任保育士… 泉田史子 保育士… 17名 調理員… 5名 その他… 2名
(内パート1名) (内パート3名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 119 % ・年間入所率 116 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
	①	標準	64	66	66	66	66	65	66	66	65	66	65	
	短時間	2	2	2	2	2	3	2	2	3	2	3	2	27
②	標準	31	34	34	34	35	34	34	34	32	32	32	32	398
	短時間	2	2	3	3	2	3	2	2	4	4	4	4	35
③	標準	8	9	9	10	10	9	10	13	13	13	14	15	133
	短時間			1			2	1	1	1	1			7
合計	標準	103	109	109	110	111	108	110	113	110	111	111	113	1,318
	短時間	4	4	6	5	4	8	5	5	8	7	7	6	69

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

- ・標準1日平均 12名(午後6時以降) 午後7時迄1日平均 6.9名 午後7時以降1日平均0.9名
- ・短時間1日平均 0.08名(午後4時以降)

- 3) 一時預かり保育事業 年間延利用者数 118名
4) 学童保育事業 年間延利用者数 31名
5) 不登校生のボランティア受入れ 高校生1名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 1名 2) 退所理由 ・その他 1名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年6月8日、7月12日、12月7日
2) 宮崎市指導監査 平成29年7月28日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	848,000 円	一時預かり保育事業補助金	1,507,000 円
延長保育促進事業補助金	578,300 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・木製遊具購入 ・未満児室補修工事 ・園内外灯工事
- ・事務室雨漏り補修工事 ・高圧気中開閉器更新改修業務工事
- ・駐車場改修工事 ・デスクトップパソコン購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/8	入園・進級おめでとう会	園主催	全園児・保護者	10/27	園児健診	園主催	全園児
4/27	園児健診	〃	全園	11/7	みかん狩り	〃	3.4.5歳児
5/12	歯科検診	園主催	全園	12/6	キッズキッチン	ベジフルバスケット	年長児
5/16	交通安全教室(祖父母交流)	〃	全園児・祖父母	12/8	音楽会(国立音大宮崎同調コンサート)	園主催	1～5歳児
6/5	歯あと!キッズ	園主催	2～5歳児	12/11	人形劇	〃	年長児
6/10	ふれあい保育参加日	〃	全園児・保護者	12/21	敬老交流会(野崎東病院)	施設	年長児
7/3	プール開き	〃	全園児	1/9～12	お正月あそび交流(祖父母)	園主催	全園児・祖父母
7/8	星まつり	〃	全園児・保護者・地域	1/15～19	保育参加週間	〃	全園児・保護者
9/5	わくわく空港探検	〃	年長児	1/23	海幸山幸	〃	年長児
9/11	敬老交流会(クッキング)	〃	年長児・祖父母	2/9	春待ちウォーキング	〃	4.5歳児
9/14	敬老交流会(ゆずり葉)	施設	〃	2/26	なかよし遠足	〃	全園児
9/15	敬老交流会(こんぺいとう)	〃	〃	3/6	おわかれ会	〃	〃
10/7	森の家族運動会	園主催	全園児・保護者	3/10	卒園式・修了式	〃	〃
10/20	南ギャラリー(～31)	〃	全園児・保護者	3/14	夢のパン交流	〃	年長児
10/23	いもほり交流	園・すみよし	年長児	3/22	お別れ遠足	〃	3.4.5歳児
10/25	防火訓練	園主催	全園児				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会・弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・さくらんぼリズム(月2回実施)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児)(月2回実施)
- ・お歌の広場(毎週火曜日)
- ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(4.5歳児希望者)(月2回)

2) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)
- ・遊具・安全点検、職員会(リーダー会 週1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育・絵本貸出・歯牙検診(年1回実施)
- ・硬筆(年長児)1月～3月
- ・健康診断(年2回実施)
- ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・ぎょう虫・尿検査
- ・パンアカデミー(年10回実施)
- ・園内美化活動(年12回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・お誕生日訪問
- ・井上病院交流
- ・敬老交流(こんぺいとう・ゆずりは・野崎東病院)
- ・幼保小連携推進協議会会議参加(年4回参加)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・ゴミ拾いウォーキング
- ・職員旅行(19名参加、年2回、コースに分けて実施)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・研修報告
- ・法人内イベント参加
- ・環境美化清掃

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員研修	法人内	2名	6/14	災害時における備蓄食研修	園外	2名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	6/21	保育指針保育会全体研修	園外	9名
4/19	出納職員勉強会	〃	1名	7/5～7	幼児救命法研修	〃	1名
4/21	衛生推進者職員研修	園外	1名	7/10	主任保育士研修	法人内	1名
4/21	新人正規職員視察研修	〃	1名	7/10～14	発達障がい児施設研修	園外	1名
5/17～19	施設長視察研修	〃	1名	7/18	幼児保育音楽研修	〃	2名
5/22	防災管理者講習	〃	1名	7/19～21	九州保育三団体研究大会	〃	2名
5/26	管理監督者研修	〃	1名	7/20	幼児保育音学研修会	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/23	全体研修会	法人内	21名	10/25.26	キャリアパス対応生涯研修課程	〃	2名
7/26～27	チャイルド幼児教育研修会	園外	2名	10/25～27	保健衛生・安全対策研修	園外	3名
8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	10/31～11/1	幼児教育担当者研修	〃	1名
8/5	九州子ども文化センター	〃	1名	11/2	男性保育士研修	法人内	1名
8/7～8	キャリアアップ研修	〃	1名	11/6	一般研修	〃	1名
8/16～17	宮崎県幼児教育造形研修	〃	1名	11/13	主任視察研修	〃	1名
8/17	産業医保健研修	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
8/22	会計財務管理研修	〃	1名	11/22	労災防止研修	〃	1名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	12/5	全体研修会	園外	1名
8/24	食育・アレルギー対応を考える	園外	1名	12/16	ソーシャルワーカー養成研修	〃	1名
8/28～29	幼児教育・キャリアアップ研修	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
9/5～6	子育て支援員研修	〃	1名	12/26	キャリアアップ研修	園外	1名
9/6～8	乳児保育担当者研修	〃	2名	1/11	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
9/7	記録技術応用研修	法人内	1名	1/19	災害時における備蓄食研修Ⅱ	〃	1名
9/8	普通救命講習会	園外	1名	2/6	主任保育士研修	法人内	1名
9/19	子育て支援員研修(9/20.21.25)	〃	1名	2/14	会計・財務決算実務研修	園外	1名
9/21	調理員研修	法人内	1名	2/21	幼保小接続期カリキュラム研修	園外	1名
9/21～22	キャリアパス対応生涯研修課程	園外	1名	2/23	県保育事業大会	〃	1名
9/28	保育所保育指針が示す保育実践を考える	〃	1名	2/21～3/12	障がい児研修(各3日)	〃	16名
10/11.12	キャリアパス対応生涯研修課程	〃	1名	3/3～4	新任保育士研修	〃	1名
10/19.20	子育て支援員研修(見学・実習)	〃	1名	3/26～28	マーチング研修	〃	2名
10/19～20	保護者支援子育て支援研修	園外	3名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/29～8/31	4名	株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	11/6.7	2名
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	10/16.17	2名	宮崎医療管理専門学校	8/29～8/32	1名
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	10/24.25	2名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 個人情報における体制の見直しを図り、情報の流出を防ぐ為にデータの保存の仕方等の指導をします 園内研修を定期的に行い、園の方針や理念等を確認します 登降園時の保護者や園児の安全の為、駐車場を確保します 建物内外のメンテナンスを定期的に行い環境を整えます 園庭の整備や遊具の安全面等の充実を図ります 子ども達が体験したり発表する機会を設け、経験を重ねる事で知識を得たり自信が持てるようにします 心も身体もリラックスできる畳のコーナーを作り家庭的で安らげる環境作りをします スポーツキャンプを観戦する等、憧れの気持ちを持たせる事で意欲を持ち色々な運動に取り組めるようにします 第三者評価を受審する事で明確になった問題点を改善します 評価内容をホームページに公開し、質の向上を図ります 	<ol style="list-style-type: none"> 個人情報の綴りやクラス別のデータなどは取り決めをし管理することにし、全員に話しをして管理するようにした 研修報告は、全職員が目を通し必要なものは全体で勉強会をした 駐車場の仕方の取り決めを保護者へ周知し、H29.4/13～駐車場利用を開始した 乳児室の腰壁をはじめ、環境を整えた 毎月の安全点検を行い、整備を徹底する 地域の行事に参加したり、園外での活動を積極的に取り組みドキドキワクワクの体験はできたこれからも積極的に行いたい 特に個別の指導が必要な子どもの為に、隠れ家的な環境を作るため押入を開放し、そのスペースを作った キャンプ地へ行くことはできなかったが、今後計画して機会を作りたい 今年度は第三者評価を受診することはできなかったが、 今後受診できるよう努力していきたい

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の高齢者宅への誕生日訪問の範囲を広げます 2. 地域の方を行事に招待する等、交流を図り地域を元気にします 3. 地域に伝わる伝統行事を体験する事で地域との交流を図ります 4. おひさま広場カフェ等、子育て支援の強化を図ります 5. 地域の方が楽しめるような企画を発信していきます(講演やイベント等) 6. 防犯や安全の為に外灯の設置をします 7. 地域の方と合同避難訓練をしたり危険な箇所のチェックをしたりして安心・安全な地域作りをします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自治会長さんの仲介で訪問し、大変喜ばれている 2. 交通安全指導・もちつき等に参加して頂ける 又、朝の散歩中の地域の方が体操に参加し、交流を図ることができた 3. 近隣の歴史資料館を利用し伝統行事に触れることはできたが、今後は地域の方からの話しに触れたい 4. 仕事復帰の保護者を中心に声をかけ充実を図ったが、外にも発信したい 5. みなみギャラリーを通して、丁度選挙の投票場ということもあり、地域の方の作品も紹介し楽しんでいただくことができた 6. 外灯は10月に設置してもらった 7. 隣の九州保安協会にも声をかけ、緊急時のランプ点滅の説明をし協力していただくことをお願いした
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防災等のマニュアルを全職員で作成し、誰でも分かるようホームページに掲載します 2. 研修受講履歴を管理し、全職員の個別研修計画を立てます 3. 質の高い保育を提供できるように多種多様な研修等に参加しスキルアップを図ります 4. 子育て世代の職員に病気、行事等に参加しやすい環境等ゆとりある職場作りを目指します 5. きめ細やかなヒアリングの実施を行います 6. 各行事担当のリーダーやクラスリーダー等を決め、リーダー会議を定期的に行い意識を高めます 7. リーダー層向けの研修計画を立てリーダーとしての自覚が持てるようにします 8. 各階層別の研修計画を立てキャリアアップを図ります 	<ol style="list-style-type: none"> 1. マニュアル改善に全員で関わるができなかったので、皆の意見を聞いて作成したい ホームページは作成中 2. 個々に参加したい研修を聞くことはできたが、全ての希望を聞くことはできなかった 3. 今後も職員には意欲的に参加させていきたい 4. 職員のニーズには応えることができ、お互いさまという 5. 思いで仕事ができている 6. 報連相を徹底し、毎週月曜はリーダー会を行い意識統一することができた 7. リーダー向け各階層別の研修は、計画的に参加しても 8. らう事ができたが、これからも計画的に進めていきたい

＜ 児童養護施設 みんなせいかん ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 定員 30名
 3) 概要

終戦直後、故河谷裕俊氏が戦災浮浪児を収容保護したのを受け継ぎ、昭和21年旧生活保護法による施設として認可経営を宮崎市厚生援護会(宮崎福祉会の前身)に委託、昭和23年児童福祉法 第41条による施設として認可。昭和55年7月「民生館養護部」から「宮崎民生館」に改称する。平成24年3月建物老朽化により谷川町から阿波岐原町へ移転改築。平成25年8月に「みんなせいかん」へ改称する。平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。

2. 職員に関する事項

施設長… 中村秀子 主任… 山下理加 支援員…22名(パート5名)
 心理療法担当職員…1名 事務員… 1名 調理員… 4名 その他… 1名

3. 利用者に関する事項

1) 措置入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児	3	3	3	6	6	6	7	7	6	6	8	8	69
小学生	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
中学生	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	66
高校生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	107
計	26	26	26	29	29	29	29	29	28	28	30	29	338

- 2) 一時保護委託 ・年間延人数 100名 3) 里親レスパイト ・年間延人数 25名

4. 退所者に関する事項

1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数	1					1			1		1	2	6

- 2) 退所理由 ・家庭復帰 ・就職 ・措置変更 ・進学
 3) 退所者来所状況 ・年間来所延人数 58名

5. 事業について

- 1) 宮崎市子育て短期支援事業(ショートステイ) ・年間延利用者数 103名
 2) みやざき安心セーフティネット事業(生計困難者に対する相談支援) 3件

6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年 6月7日、8月9日、12月8日
 2) 県指導監査 平成29年 10月17日 指摘事項 なし

7. 補助金に関する事項

内 容	金 額	内 容	金 額
児童処遇改善助成金	209,830 円	幼稚園就園奨励費	537,900 円

8. 寄附金収入

寄付者(目的)	金額	寄付者(目的)	金額
宮崎県共同募金会(利用者へ)	30,000 円	吉野義雄(利用者へ)	5,480 円
セントラル観光(株)(利用者へ)	150,000 円	釘崎清一郎(利用者へ)	30,000 円
宮崎チャリティゴルフ大会(利用者へ)	35,000 円		

9. 施設整備等に関する事項

- ・公用車(ランディ)購入 ・液晶テレビ購入

10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/9	前浜地区さくらまつり	地域	地域・児童・職員	4/29	太鼓招待	地域	地域・児童・職員
4/15	一ッ葉入り江清掃	〃	〃	4/30	ジャズ招待	〃	〃
4/29	新入学児祝賀会	施設	児童・職員	4/30	野菜植え付け	施設	〃

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
5/3	たこ焼きパーティー	〃	児童・職員	12/6	クリスマスチャリティーコンサート	地域	地域・児童・職員
5/3	小規模レク(科学技術館)	〃	〃	12/10	児童福祉施設 駅伝・持久走大会	児童協	県内施設児童・職員
5/4	幼児レク(フェニックス自然動物園)	〃	児童・職員	12/25	クリスマス会	施設	児童・職員
5/5	勾玉作り	地域	地域・児童・職員	12/26	餅つき・大掃除	〃	〃
5/7	音楽祭	〃	〃	12/27	担当レクレーション(科学技術館)	〃	〃
5/27	あすなろフェスティバル	〃	〃	1/2	ウインターメモリー(串間市等)	〃	〃
6/24	総合防災訓練	施設	児童・職員	1/5	幼児レクレーション(イルミネーション見学)	〃	〃
7/17	海の日イベント	地域	地域・児童・職員	1/14	中高男子レクレーション(ラウンドワン)	〃	〃
7/27	児童福祉施設 野球・バレーボール大会	児童協	県内施設児童・職員	1/20	女子レクレーション(ラウンドワン)	〃	〃
8/8	児童福祉施設 ソフトボール大会	〃	〃	2/3	小男子レクレーション(科学技術館)	〃	〃
8/10	全山形屋労働組合との交流行事	施設	地域・児童・職員	2/3	節分	〃	〃
8/11	ビーチヨガ	地域	児童・職員	2/9	子育てサロン(檜地区社協)	地域	地域・職員
8/13~15	サマーメモリー(BBQ、魚釣り、肝試し等)	施設	児童・職員	2/9	ソフトバンクホークス選手交流	〃	地域・児童・職員
8/18	皇寿園・明星園まつり	地域	地域・児童・職員	2/10	みんせいかんフェスタ	施設	〃
8/20	干潟で遊ぼう	〃	地域・児童・職員	2/18	ソフトバンクホークスキャンプ招待	地域	地域・児童・職員
8/25	児童と職員の研修旅行(福岡)	施設	児童・職員	2/23	先輩に学ぶ	施設	〃
9/10	檜地区ふれあいサイクリング大会	地域	地域・児童・職員	3/3	ひなまつり	〃	児童・職員
9/23	はまゆう会とのふれあい	施設	〃	3/3	小男子レクレーション(科学技術館)	〃	〃
10/6	タップダンス	地域	〃	3/4	檜地区健康ふくしま祭り	地域	地域・児童・職員
10/9	秋休みレクレーション(動物園)	施設	児童・職員	3/7	高校男子レクレーション(サイクリング)	施設	児童・職員
10/13	子育てサロン(檜地区社協)	地域	地域・職員	3/11	送る会	〃	〃
10/21	とみよしっこまつり招待	〃	地域・児童・職員	3/18	小男子中高女子レク(自然動物園)	〃	〃
10/29	ハロウィン	施設	児童・職員	3/21	小規模レクレーション(青島他)	〃	〃
11/26	魚寄贈(船主会・東大宮社協)	地域	地域・児童・職員	3/25	花とピアノ	地域	地域・児童・職員
11/29	5施設合同防災訓練	〃	地域・職員	3/25	中女子レクレーション(ラウンドワン)	施設	児童・職員
12/3	まちづくりinあおき	〃	地域・児童・職員				

<月例行事>

1)施設内行事

- ・防災訓練、身体測定、児童会、安全教育(月1回実施) ・スポーツ(月、水、土曜日実施)
- ・和太鼓(月2~3回実施) ・性教育(月1~2回実施) ・心理療法(月30~40回) ・個別対応(月平均9回)

2)地域貢献等行事

- ・公民館清掃(月1回実施) ・ゴミ拾い(月1回実施)

3)職員行事

- ・職員会、調和会、献立作成会議、ケース研究(月2回実施) ・COMMONSENSEペアレントイング(月2回実施)
- ・腸内菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施) ・小グループ会議(年3回)、施設内外安全点検(月1回実施)

<随時>

1)施設内行事

- ・食育活動(野菜作り等) ・調理実習(年8回実施) ・嗜好調査 ・誕生会 ・防犯訓練
- ・高校3年生自立訓練 ・卒園生アフターケア

2)地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(12項目~詳細を記載) ・各団体視察受け入れ(年2回実施) ・電話相談
- ・檜地区社協「参観子ども一時預かり事業」(年5回実施) 「子育てサロン」(年2回実施) ・里親研修(年9回) ・畑提供

3)地域参加行事

- ・前浜自治会行事(年3回実施) ・ボランティア招待行事(年6回実施)
- ・火切塚子ども育成会行事(年6回実施) ・檜地区社会福祉協議会会議(年3回実施)

4)職員行事

- ・職員健康診断(全員年1回実施) ・職員旅行(26名参加、年1回、4コースに分かれて実施)
- ・法人内外研修参加(11項目~詳細を記載) ・社会的養護第三者評価自己評価 ・法人内イベント参加

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	新入職員研修	法人内	3名	10/13～15	ボーイズタウン・COMMONSENSEペアレンティング	施設外	1名
4/14	キャリアアップ研修	〃	1名	10/17～18	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	〃	1名
4/21	新人正規職員視察研修	〃	1名	10/28	ボーイズタウン・COMMONSENSEペアレンティング	〃	1名
5/16	福祉の基礎知識習得研修	施設外	1名	10/29	ボーイズタウン・COMMONSENSEペアレンティング	〃	1名
5/17～19	施設長研修	法人内	1名	10/30	みやざき安心セーフネット事業相談員研修会	〃	1名
5/23～24	職場研修企画者養成研修(前)	施設外	1名	11/16～17	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	〃	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	11/2	男子職員研修	法人内	2名
5/31	ボーイズタウン・COMMONSENSEペアレンティング	施設外	2名	11/6	一般研修	〃	1名
6/13～15	九州児童福祉施設職員研究大会	〃	4名	11/13	主任研修	〃	1名
6/24～25	ボーイズタウン・COMMONSENSEペアレンティング	〃	1名	11/14	発達障がい研修	施設外	2名
6/29～30	職場研修企画者養成研修(後)	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名
7/12.9/20	子育て支援向けCOMMONSENSEペアレンティング	〃	2名	11/15～17	児童福祉司任用前研修(後期)	施設外	1名
7/23	全体研修会	法人内	名	11/22	労災防止策(メンタルヘルス等)研修会	法人内	1名
7/29～30	九州地区里親研修大会	施設外	1名	11/28～29	児童福祉施設職員研修	施設外	4名
8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	12/1	記録技術応用研修	〃	3名
8/17	楽しく続けられる健康づくり	〃	1名	12/5～6	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	〃	1名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	12/13	リーダーシップ開発研修 2	〃	1名
9/12	会計・財務管理研修	施設外	1名	12/13～14	社会的養護を担う児童養護施設長研修会	〃	1名
9/20～22	西日本児童養護施設職員セミナー	〃	2名	12/26	メンタルヘルスセミナー	〃	1名
9/21	調理員研修	法人内	1名	1/11	宮崎県経営協セミナー(後期)	〃	1名
9/21～22	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	施設外	1名	1/18	発達障がい研修	〃	1名
9/27～28	児童福祉施設職員合同研修 I	〃	4名	2/7.8	合同研修会 II	〃	4名
8/21.9/29	地域福祉コーディネーター連絡協議会	〃	1名	2/14	児童養護施設機能強化推進事業	〃	1名
10/4.11/17	子育て支援向けCOMMONSENSEペアレンティング	〃	2名	2/19	災害時における備蓄食研修	〃	1名
10/11～12	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	〃	1名	2/22～23	児童養護施設内暴力・性暴力・虐待をなくすために	〃	2名
10/11～13	児童福祉司任用前研修(前期)	〃	1名	3/13	児童養護施設等職員資質向上研修	〃	1名

12. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間及び人数	学校名等	期間及び人数
里親普及促進センター	6/2、7/8～9、8/20、12/9～10…各2名	九州保健福祉大学	8/18～19 …1名
	10/21、10/28…各3名、11/18…1名	檜北小学校	8/29 …1名
医療管理専門学校	6/5～15…2名、7/31～8/4…1名	南九州大学	9/4～16、2/21～3/4 …各2名
宮崎学園短期大学	6/24、6/25 …各3名	聖徳大学	2/7～20 …2名
	8/18～25、8/28～9/4、9/8～16…各2名	遊びボランティア	毎月1回 …1名
関西国際大学	8/1～11 …1名	学習ボランティア	毎月4回
赤江東小学校	8/7 …1名		

13. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人権擁護委員会の組織を強化して内容充実を図ります(委員会の定例化年4回) 2. 倫理教育についての年間計画をたて、職員会時に事例検討会や研修会を行います 3. 安全確保委員会の組織を強化します(事故対策の実施状況や実効性について定期的に評価・見直し)(ヒヤリハットの分析と周知徹底) 4. 医療や健康についての定期的な勉強会をします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人権擁護委員会は、3回実施した 人権擁護のためのチェックリスト、死角について、人権侵害防止の点検事項、倫理綱領、暴力問題アンケートについての話し合いを行った 来年度は、内容を充実させるために計画的な面接を検討している 2. 倫理教育については、職員会の中で懲戒権についての学習を3回実施した 倫理綱領の読み合わせや懲戒権アンケートについての話し合いをして被措置児童等の虐待防止に努めた 3. 安全確保委員会は3回実施した 子どもへの安全教育の内容検討、安全確保をするための具体策等について協議した ヒヤリハットの分析がなかなかできなかったの、委員会を中心に進めていきたい 子どもの安心・安全を保障するためにも人権擁護委員会との協働作業が課題である 4. 医療や健康についての学習会は、感染症マニュアルの確認、シラミ・インフルエンザについて、統合失調症についてと3回実施し、知識を深めた 来年度も引き続き実施する

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	5. 「生活についてのアンケート」を実施し子どもにとってより良い環境づくりに努めます 6. 地域小規模児童養護施設設置に向けて準備をします(他施設の視察、空き家のリサーチ等) 7. 苦情解決の仕組みをわかりやすくした子どもや保護者向けのパンフレットを配布し説明をします 8. 子どもが相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすくした文書を作成して説明します	5. アンケートについては暴力問題聞き取り調査を2回実施した 出てきた問題については、職員全体で共有して見守り、防止に努めた 生活全般についての要望等は、児童会や意見箱を通じて把握をしたが、来年度は具体的な実施について検討して更に充実していく予定である 6. 地域小規模に向けては、小規模グループでの取り組みを充実させてきたものの情報収集が不十分であった 来年度早期に視察をして取り掛かっていきたい 7. 苦情解決仕組みの子ども向けのパンフレット作成が完成したので、来年度は配布し丁寧に説明をしていきたい 保護者向けのパンフレットについては今後検討していきたい 8. 相談、意見を述べたりする際の方法を示した文書も作成が終わり、来年度配布し説明していく予定にしている
②	1. 広報誌を作成し配布して施設機能の理解を図ります 2. ショートステイ事業や里親レスパイトケアに加え一時預かり事業を実施します 3. 子育て相談等の電話相談に応じていきます 4. 地域の会議や行事に積極的に参加します 5. 関係機関リストを作成して、地域のネットワーク化に取り組みます 6. 民生委員等の視察の受入れを行い交流をはかります 7. みやぎき安心セーフティーネット事業を推進します(CSW配置) 8. 地域住民の生活に役立つ講演会や研修会を実施します 9. 学校や警察と連携して登校時の見守り活動やパトロールを実施します 10. 子ども110番の家として地域の安全に努めます 11. 災害時の取り組みとして、地域との防災訓練を充実させます	1. 広報委員会を3回実施した 内容は広報誌についてやホームページ更新について話し合いを行った 具体的に作成は来年度の予定である 2. ショートステイ事業は利用者延べ103名、里親レスパイトは25名受入れ、又、地域の小学校の下校が早い日に保護者不在小学生も預かり、地域との交流も深められた 3. 子育て相談等の電話に対応した 夜間に匿名での相談にも応じた 内容によっては、市の子育て支援課や児童相談所へ繋いだ 4. 職員が子ども会の副会長を引き受けたりして、地域の会議や行事に積極的に参加した 檜地区社協の参観日一時預かり事業への保育士派遣や子育てサロンの場所提供等で地域に貢献できた 5. 関係機関リスト作成をして、地域のネットワーク化に向けて準備をした 今後の連携のあり方が課題である 6. 埼玉児童協・他施設の視察を受入れ、交流や情報交換することで学びがあった 7. CSWを中心に相談に応じた 3件の相談に市社協、県社協等と連携して対応した 8. 講演会や研修会の実施まで至らなかったため、来年度計画、実施につなげたい 毎年恒例のみんなのフェスタの内容で検討していきたい 9. 職員が子ども会の代表として、「青色防犯パトロール」の講習を受け所属していた3年有効のものなので、実際に活躍できるようにしていくのが今後の課題である 登校時の見守りは職員が交代で続けている 10. 子ども110番の家としての登録まで至っておらず、来年度登録の予定である登録後、地域の安全のためにできる具体的な活動を考えていきたい 11. 地域との5施設合同の防災訓練に参加した。持ち回りの実施で今年度は皇寿園が主催となり、内容は消防設備、防災物品説明、消火器訓練、火災災害想定スモーク機模擬避難体験であった。施設主催防災訓練の内容が課題となる
③	1. 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成を強化します 2. 専門職種の特性に配慮したプログラムを作成して実施します 3. 学校や関係機関へのPR活動をすすめます(DVD作成等) 4. 年代別や経験年数別の情報交換会を企画し、実施します 5. 新人職員育成担当者を配置してフォローアップ体制を整えます 6. ノー残業デー・年休取得等を徹底して働きやすい職場づくりに努めます 7. 職員各自の研修受講履歴を管理し、個別研修計画を充実させます 8. 施設として「期待する職員像」を明確にして、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みを構築します(職員一人ひとりの目標について、年度当初・年度末面接で目標達成度の確認)	1. 実習担当者を中心に支援員、家庭支援専門相談員、心理療法担当職員、里親支援専門相談員という専門職については、それぞれの会議、研修を通して資質向上に努めた。来年度もより専門研修への参加によりレベルアップしていくようにしたい 2. 保育士と里親についてそれぞれに内容を考え実施した 来年度は幅を広げて社会福祉士等のプログラム作成をしていきたい 3. 保育士養成学校での実習前指導で学生に話をする機会があり、仕事のやりがいや当法人の働きやすい環境をアピールした 来年度は施設独自のDVD作成に取り組み、広くPRして内容もわかりやすく伝えていきたい 4. 各グループでの話し合いは実施したが、年代別や経験年数別の会は実施まで至らなかった 来年度は年度初めに計画を入れ込み、実施していきたい 5. 育成担当を配置し個別に相談・支援・フォローアップをし、新人1人で問題を抱え込まないよう配慮した 担当者は負担なので、リーダー・主任等の関わりが今後の課題 6. ノー残業デーの意識づけ・周知徹底ができなかったため、勤務表に示したり・声掛けをして周知していきたい 年休取得は、勤務作成前に各個人の希望をいれ平均して年休が取れた 職員間で「お互い様」の雰囲気を作っていくのが課題である 7. 年度初めに個別目標をあげ、研修受講の記録をした 個人の反省・評価の記載はあるが上司との振り返り・次年度への目標へのつながりの時間が十分に持てなかったため、来年度は時間を確保して内容を充実していくのが課題となる 8. 年2回の面接時にアンケートをとり、目標や困り感、進み具合は把握したが、目標管理の仕組み構築までに至らなかった 個別研修計画ともタイアップして内容の充実をしていくのが今後の課題となる

＜ 救護施設 すみよし ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和21年12月 2) 定員 82名
3) 概要

大正10年山本石松氏が自宅に浮浪者・身寄りのない老人、精神障がい者などのため自費で収容施設を設立。昭和21年10月生活保護法施行と共に市営となり、運営を宮崎市厚生援護会（宮崎福祉会の前身）に委託、同年12月生活保護施設として認可。昭和31年2月養老施設から救護施設に種別変更。昭和46年4月民間老朽施設改善の為、国・県・市の補助を受け宮崎市阿波岐原町に移転改築。昭和47年定員65名を70名に変更。昭和48年10月定員を75名に変更し、翌年12月定員を82名に変更する。平成20年5月国・市の補助を受け住吉地区に移転改築する。平成20年10月「宮崎養護院」から「すみよし」に名称変更。平成24年4月一時入所事業、平成26年4月居宅生活訓練事業、平成27年4月居宅訪問事業、平成28年12月生活困窮者就労訓練事業、平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。

2. 職員に関する事項

施設長… 高崎 壮一郎 主任指導員… 栗田正志 主任介護職員… 塗木美弥 事務主任… 後藤 洋貴
事務員… 2名 栄養士… 1名 介護職員… 19名 農業指導員… 1名 看護師… 2名 嘱託医… 2名

3. 利用者に関する事項

1) 入所状況(措置利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性	43	44	42	42	42	40	40	40	38	38	37	37	483
女性	42	41	41	41	41	42	43	43	44	44	45	45	512
計	85	85	83	83	83	82	83	83	82	82	82	82	995

2) 入所状況(私的利用) 0名

4. 退所者に関する事項

1) 退所状況(措置利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数	1	3	1		2			2		1	2	1	13

2) 退所状況(私的利用) 0名

3) 措置利用退所理由 ・社会福祉施設・病院へ措置替え … 9名 ・社会復帰 … 2名 ・その他 … 2名

5. 事業について

- 1) 一時入所事業 ・利用件数 4件 ・利用者数 4名
2) 居宅生活訓練事業
 ・訓練場所 ①メゾンK(宮崎市大字島之内9706-12) ②カメラタウン(宮崎市大字島之内9513-1)
 ・訓練者数 5名 ・年間延訓練者数 60名 ・居宅生活移行者数 0名
3) 自立相談支援事業 ・相談件数 2件 ・相談者数 2名
4) 居宅訪問事業 ・訪問対象者数 2名 ・年間延訪問回数 10回
5) 生活困窮者就労訓練事業 ・訓練者数 1名
6) 生計困難者に対する相談支援事業 ・相談件数 2件 ・相談者数 1名

6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成29年 6月6日、8月9日、12月14日
2) 宮崎市指導監査 平成29年12月4日 指摘事項 なし

7. 補助金に関する事項

内 容	交付機関	金 額
結核補助金	宮崎市	10,500 円

8. 寄附金収入

寄付目的	寄付者名	金 額	寄付目的	寄付者名	金 額
施設利用者	北部自治会 会長 牛島茂夫	15,000 円	施設利用者	宮崎至慶幼稚園 後援会	19,100 円

9. 施設整備等に関する事項

- ・パソコン購入 ・うね立機購入 ・福祉車両購入 ・利用者用貴重品ロッカー購入 ・ガス給湯器修理(2機)
- ・網戸アルミパンチング取付(2階) ・床シート溶接・張替 ・作業小屋庇屋根取付 ・井戸給水ポンプ取替
- ・地下ピット内配管補修及び漏水処理 ・ビニールハウス張替 ・施設内照明LED改修 ・空調機修理(2回)
- ・ビニールハウス自動巻き上げ機修理 ・加圧給水ポンプ修理

10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	花見(平和台公園・垂水公園)	施設主催	利用者	10/12	秋のレクリエーション(ボウリング)	施設主催	利用者
4/4	花見(平和台公園・垂水公園)	〃	〃	10/17	秋のレクリエーション(温泉)	〃	〃
4/5	花見(西都原古墳群)	〃	〃	10/25	一泊旅行(大分)	〃	〃
4/7	花見(平和台公園・垂水公園)	〃	〃	10/31	秋のレクリエーション(動物園)	〃	〃
4/10	花見(平和台公園・垂水公園)	〃	〃	11/25	地域交流会	〃	利用者・地域住民・福祉施設他
4/11	花見(平和台公園・垂水公園)	〃	〃	12/7	クリスマス忘年会	〃	利用者・ボランティア
5/16	施設外レクリエーション(ANAリゾート宮崎)	〃	利用者・ボランティア	12/26	住吉神社清掃活動	〃	利用者
6/2	ハイキング(花菖蒲祭り)	〃	利用者	1/5	初詣	〃	〃
7/19	慰霊祭・夏祭り	〃	利用者・自治会他	1/10	安全祈願祭	〃	〃
8/23	なんでも相談	〃	利用者・第三者委員	2/21	なんでも相談	〃	利用者・第三者委員
9/20	敬老祝賀会	〃	利用者・役員他	3/6	ミニスポーツ大会	〃	利用者・保育園児
10/3	秋のレクリエーション(ドライブ)	〃	利用者	3/29	花見(馬事公苑)	〃	利用者
10/5	秋のレクリエーション(カラオケ)	〃	〃				

<月例行事>

1) 施設内行事

- ・レク活動、避難訓練、自治会(月1回実施)
- ・ボランティア受入れ(和洋研・生花・はまゆう会・個人)(月1回以上実施)
- ・各種クラブ活動(フラダンス、クッキング、生花、書道、音楽、カラオケ)(月1回以上実施)

2) 職員行事等

- ・虐待防止委員会、リスクマネジメント委員会、栄養課会議(月1回実施)
- ・職員腸内細菌検査(栄養士月1回、処遇職員2ヶ月1回、その他年1回実施)
- ・安全点検(営繕、車両点検、避難経路確認他)

<随 時>

1) 施設内行事

- ・利用者健康診断(年1回心電図検査及びレントゲン検査実施) ・法要(2回実施)

2) 施設外行事

- ・保育園行事参加(餅つき、節分豆まき) ・利用者就労先の各種行事参加

3) 地域貢献等行事

- ・地域清掃活動(6月実施) ・住吉神社夏祭り参加(子ども神輿受入れ7月実施)
- ・北部地区盆踊り参加(8月実施) ・幼稚園慰問受入れ(9月実施)
- ・市民一斉清掃参加(11月実施) ・住吉神社大祭参加(2月実施)
- ・保育園合同芋掘り(天神の森きらら保育園、住吉東保育園、住吉南保育園)
- ・実習生・ボランティア受入れ(12項へ詳細を記載)

4) 職員行事等

- ・職員会議(年7回実施) ・ケース検討会議(年40回実施) ・入所決定委員会(年14回実施)
- ・業務改善会議(年14回実施) ・行事企画会議(年15回実施) ・防災訓練反省会(年10回実施)
- ・職員健康診断(年1回実施) ・ストレスチェック(法人1回、施設1回実施)
- ・自己評価(年2回実施) ・虐待防止セルフチェック(2ヶ月1回実施)
- ・職員旅行(県外5コース実施) ・広報誌発行(年2回発行) ・AED講習(8月実施)
- ・合同防災訓練(11月実施) ・防犯講習(3月実施) ・施設内研修(3月実施)
- ・研修報告 ・法人内イベント参加 ・ゴミ拾いウォーキング
- ・法人内外研修参加(11項へ詳細を記載)

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/5	宮崎福祉会新入職員研修	法人内	1名	10/18~20	全国救護施設研究協議大会	施設外	3名
4/14	宮崎福祉会キャリアアップリーダー研修	〃	1名	10/30	みやざき安心セーフティネット事業(基礎編)	〃	1名
4/19	フジマック調理セミナー	施設外	1名	11/2	宮崎福祉会男性職員研修	法人内	2名
4/27	要配慮者利用施設の管理者に対する緊急説明会	〃	1名	11/6	宮崎福祉会一般職員研修	〃	1名
5/10~11	救護施設経営者・施設長会議	〃	1名	11/10	給食施設栄養士研修会	施設外	1名
5/17~19	宮崎福祉会施設長研修(埼玉県)	法人内	1名	11/13	宮崎福祉会主任研修	法人内	3名
5/19	福祉の基礎知識習得研修(障がい者)	施設外	2名	11/14	リスクマネジメント研修	施設外	1名
5/26	管理監督者研修	法人内	1名	11/16	宮崎福祉会キャリアアップ研修	法人内	1名
6/1	新入社員等防火研修会	施設外	1名	11/16	みやざき安心セーフティネット事業(応用編)研修会	施設外	1名
6/1~2	九州地区救護施設協議会理事会・総会	〃	1名	11/20~21	九州地区救護施設職員研修会	〃	4名
6/28	認知症研修	〃	2名	11/22	宮崎福祉会労災防止策研修会	法人内	1名
7/5~7	九州地区救護施設協議会職員研究大会	〃	5名	12/5~6	救護施設福祉サービス研修会	施設外	1名
7/12	社会福祉経営支援セミナー「労務管理研修」	〃	1名	12/15	アレルギー研修(保育・児童)	〃	1名
7/13	記録技術基礎研修(障がい者)	〃	1名	12/20	BCP策定視察研修	法人内	1名
7/23	宮崎福祉会全体研修会	法人内	18名	12/22	メンタルヘルス研修	施設外	1名
7/28	第三者評価研修	施設外	1名	12/22	活かそう健診防ごう突然死	〃	1名
8/2	宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	1/18	発達障がい研修(青年期・成人期)	〃	1名
8/10	感染症研修(高齢者・障がい者)	〃	1名	1/19	災害時における備蓄食研修Ⅱ	〃	1名
8/17	楽しく続けられる健康づくり	〃	1名	1/22~23	障がい者虐待防止リーダー職員研修会	〃	1名
8/23	施設長勉強会	法人内	1名	1/26	メンタルヘルスセミナー	〃	1名
9/7	記録技術応用研修(障がい者)	施設外	1名	1/29~30	社会福祉法人労務管理セミナー	〃	1名
9/14~15	全国社会福祉法人経営者大会	〃	1名	2/27~28	九州地区救護施設協議会理事会・総会	〃	1名
9/28~29	国際福祉機器展	〃	1名	3/12	青年経営者部会セミナー	〃	1名
9/28~29	九州地区救護施設施設長等管理監督者研修会	〃	1名	3/13	権利擁護についての研修会	施設内	20名
10/9~10	こころの病気に関する研修会	〃	4名				

12. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎保健福祉専門学校	8/23~9/12	2名	宮崎県社会福祉協議会・地域住民	11/25	10名

13. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> コンプライアンスを意識した業務の遂行に努め、施設の透明性を図ります 広報誌やホームページを活用して、基本理念及び決算報告書を公開します チェックリストを作成し、各委員会ごと、または各活動ごとに自己点検を行います 業務改善会議を密に行います 福祉車両を買替えます(車椅子対応) 建物南側にインターロッキングを設置します(車椅子通行用) 担当者会議や委員会を適宜開催するとともに、各種マニュアルの周知・徹底を図ります 大型水洗機・大型乾燥機を買替えます 	<ol style="list-style-type: none"> 生活保護法に定められた運営基準に沿った業務が出来たまた、障がい者虐待防止法の遵守に努めるべく虐待防止委員会を立ち上げ、会議を毎月行った 更に、虐待についてのセルフチェックシートを作成し、全職員を対象に2ヶ月に1回セルフチェックを行った 今後の課題として、コンプライアンスプログラムがあればもっと評価しやすいと感じた 広報誌やホームページを活用し情報公開することができた チェックリスト形式ではなく各委員会が報告書を作成することとなった 14回実施した スロープ付き車椅子対応車両を購入した 修繕等の支出が増えたため執行を見合わせた 各種会議・委員会を密に行った また、各種マニュアルの改正を行った 今後はマニュアルの周知・徹底に向けた取り組みを重点的に行っていきたい 不具合がみられたが修理で対応できたため購入までには至らなかった

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生計困難者に対する相談支援事業を実施します 2. 生活困窮者就労訓練事業を実施します 3. 地域交流会を実施し、地域住民やボランティアの方との交流を図ります 4. 農作物等の販路を拡大し、地域とのつながりを密にします 5. 地域住民や消防団との合同防災訓練を実施します 6. 津波の際、地域住民の避難場所として施設を開放するとともに、災害に備え飲食物の備蓄を行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「宮崎安心セーフティネット事業」より依頼があり、1名、2件の対応を行った 2. 平成28年度より継続して1名を受け入れた 3. 地域交流会で職員、利用者ともに地域の方との交流を図ることができた 今後も地域との交流を密にし、開かれた施設を目指していきたい 4. 農作物の販路については殆ど変化がなかった 引き続き販路拡大を意識し、地域に根ざした施設を目指していきたい 5. 保育園及び消防団との合同防災訓練については11月に実施したが、地域住民の参加までには至らなかった 今後は地域住民への呼び掛けの方法や訓練の内容等を検討していきたい 6. 地域住民及び職員用に3日間の食糧・水の備蓄を行った(利用者用の備蓄については3日分整備済み) 今後も備蓄量や備蓄内容等を検討し、「業務継続計画」を視野に入れた更なる改善を図っていきたい
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 必要に応じて各種委員会を設置します 2. 個別支援計画を充実させ、適切且つ効果的な支援を行います 3. ケース検討会議を随時行います 4. 年度初めに個人目標を立て、施設長との面談を交えながら目標達成に向けた業務を行います 5. 研修復命を行う機会を設けます 6. 各種公的資格の取得を奨励します 7. 年休を取得しやすい職場環境を構築し、心身のリフレッシュを図ります 8. ストレスチェックを年2回実施し、必要に応じてメンタルヘルスケアを行います 9. 各種研修に参加します 10. 他施設の見学を行います 11. 外部から講師を招き、施設内研修を実施します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 虐待防止委員会、業務改善委員会、行事企画委員会を設置した 2. PDCAのサイクルで個別支援計画を作成・実施することができた また、個別支援に沿った利用者の支援や個別の対応ができた 3. 9回実施した 4. 全職員への面談を2回実施し、各職員が抱えている職務上の悩みに対する相談や目標の確認を行った 結果、職員の仕事に対する意欲に繋がったと感じた 5. 職員会議時に各種研修報告を行った 6. 社会福祉士1名取得 今後も資格取得を奨励するとともに、資格を活かせる職場環境づくりを心掛けていきたい 7. 年休希望日に休めるよう配慮しながら勤務表の作成を行った 今後も可能な限り希望休への配慮を行うとともに、リフレッシュ休暇等も検討していき 8. ストレスチェックを1回実施した 次年度は2回実施し、変化の過程を把握していきたい 9. 49回、延べ102人の職員が各種研修に参加した 10. 他救護施設の見学を行う機会があったが参加できる職員数が少なかったため、今後検討していきたい 11. 外部から講師を招き、「利用者の権利擁護について」と題した施設内研修会を実施した 人権について考えるよい機会になったと感じた 内部研修については内容を検討しながら今後も継続していきたい